

茨城県移動性・安全性向上委員会

第26回委員会資料 (安全性)

令和2年7月31日

国土交通省 常陸河川国道事務所
茨城県土木部

目 次

1. これまでの経緯
2. 第25回委員会における主な指摘事項と対応
3. これまでの事故ゼロプランの取り組み
4. 効果未発現箇所の要因分析と対策立案
5. 事故危険区間【第5期】(事故データ)の対策立案
6. 事故危険区間【第5期】(エリア)の検討
7. 令和2年度合同現地診断について
8. 今後のスケジュール

本委員会の論点

これまでの取り組みを踏まえ、以下の点について意見交換を実施していきたい。

1. これまでの経緯……………[報告]
2. 第25回委員会における主な指摘事項と対応
 - ・ 第25回委員会で議論に挙がった指摘事項に対する対応……………[報告]
3. これまでの事故ゼロプランの取り組み
 - ・ 事故ゼロプランの取り組み……………[報告]
 - ・ 事故危険区間の対策実施状況……………[報告]
 - ・ 事故危険区間の対策効果分析……………[報告]
4. 効果未発現箇所の要因分析と対策立案……………[報告]
5. 事故危険区間【第5期】(事故データ)の対策立案……………[報告]
6. 事故危険区間【第5期】(エリア)の検討
 - ・ 新たな事故危険区間【第5期】のエリアの再抽出方法および抽出結果について…【審議項目】
7. 令和2年度合同現地診断について
 - ・ 合同現地診断実施要領……………[報告]
8. 今後のスケジュール……………[報告]

1. これまでの経緯

茨城県移動性・安全性向上委員会(安全性)の経緯

- ・事故ゼロプランは茨城県移動性・安全性向上委員会(安全性)での議論を踏まえ、PDCAに基づく対策の立案・実施・評価・追加対策の検討をしてまいりました。
- ・その中で事故ゼロプランを効果的に推進するため、新たな事故が発生した箇所について選定するルールを設定し、現時点までで第1期～第5期の事故危険区間を選定し、検討を行ってきております。

■これまでの主な検討内容

年度	委員会	事故ゼロプランの検討内容
平成21年度	第1回	・事故危険区間抽出のためのパブリックコメント実施方針の検討
平成22年度	第2・3回	・事故危険区間529区間の選定(国146区間、県383区間) ・事故危険区間の代表61区間の設定(国52区間、県9区間)
平成23年度	第4回	・事故危険区間の対策方針の検討(個別調書の作成)
平成24年度	第5・6・7・8回	・事故ゼロプランの効果的な推進のためのルール検討(追加およびフォローアップ) ・新たな事故危険区間90区間(第2期事故危険区間)の設定(最新データによる選定:国23区間、県67区間)
平成25年度	第9・10・11回	・新たな事故危険区間24区間(第2期事故危険区間)の追加(アンケートによる選定:国14区間、県10区間) ・第3次事故危険箇所41箇所を事故ゼロプランとして位置づけ(H25事故危険箇所:国13区間、県28区間)
平成26年度	第12・13・14回	・新たな事故危険区間126区間(第3期事故危険区間)の選定 (最新データおよびITデータによる選定:国69区間、県57区間)
平成27年度	第15・17回	・第4次事故危険箇所30箇所を事故ゼロプランとして位置づけ(H29事故危険箇所:国11区間、県19区間)
平成28年度	第18・19回	・新たな事故危険区間64区間(第4期事故危険区間)の選定 (最新データおよび最新指標値による選定:国35区間、県29区間)
平成29年度	第20・21回	・新たな事故危険区間(第5期事故危険区間)の検討
平成30年度	第22・23回	・新たな事故危険区間103区間(第5期事故危険区間)の設定 (最新データおよび最新指標値による選定:国19区間、県84区間)
令和元年度	第25回	・新たな事故危険区間21エリア(第5期事故危険区間(エリア))の設定 (最新データによる選定:国4エリア、県17エリア)【今年度も引き続き検討】

2. 第25回委員会における主な指摘事項と対応

第25回委員会における主な指摘事項と対応

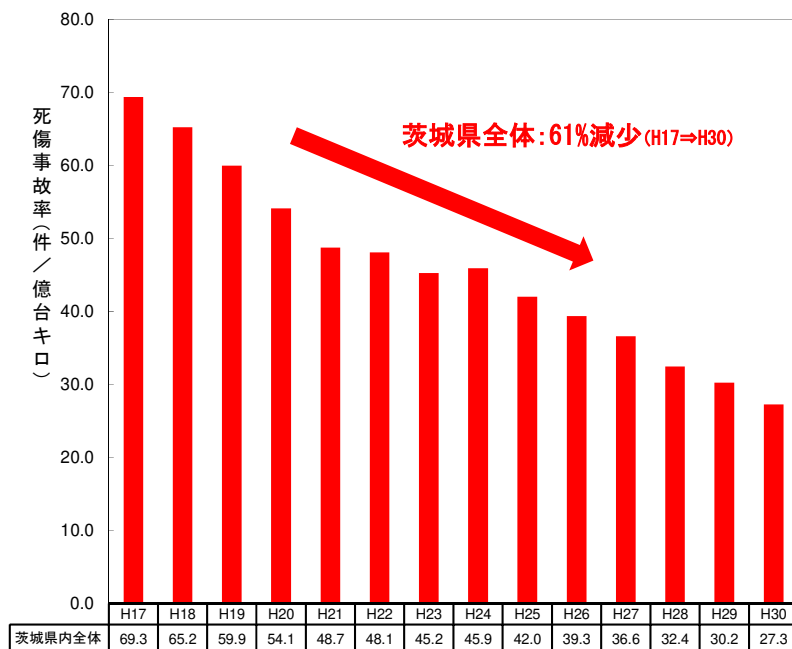
第25回委員会でご指摘を頂いた事項について、対応方針を整理しました。

議事	指摘事項	対応方針
(1)これまでの事故ゼロプランの取り組み	事故件数自体は年々減少傾向にあるため、県全体の事故件数の減少率と見比べながら評価することも検討されたい。	P7から提示
	効果対策が出ていないところは、今後どうフォローするのか。 追加対策を行う場合は詳細な対策の実施内容と状況の変化も合わせて整理して頂きたい。	「4. 効果未発現箇所の要因分析と対策立案」で提示
(2)新たな事故危険区間【第5期】の選定	【第5期】(エリア)については再度抽出を行うとのことだが、抽出基準が国管理、県管理の道路を含めているため、生活道路に着目した抽出が難しいのではないかと。市町村へのヒアリングが有効と思われるがどうか。	「6. 事故危険区間【第5期】(エリア)の検討」で提示

県全体の事故発生状況把握

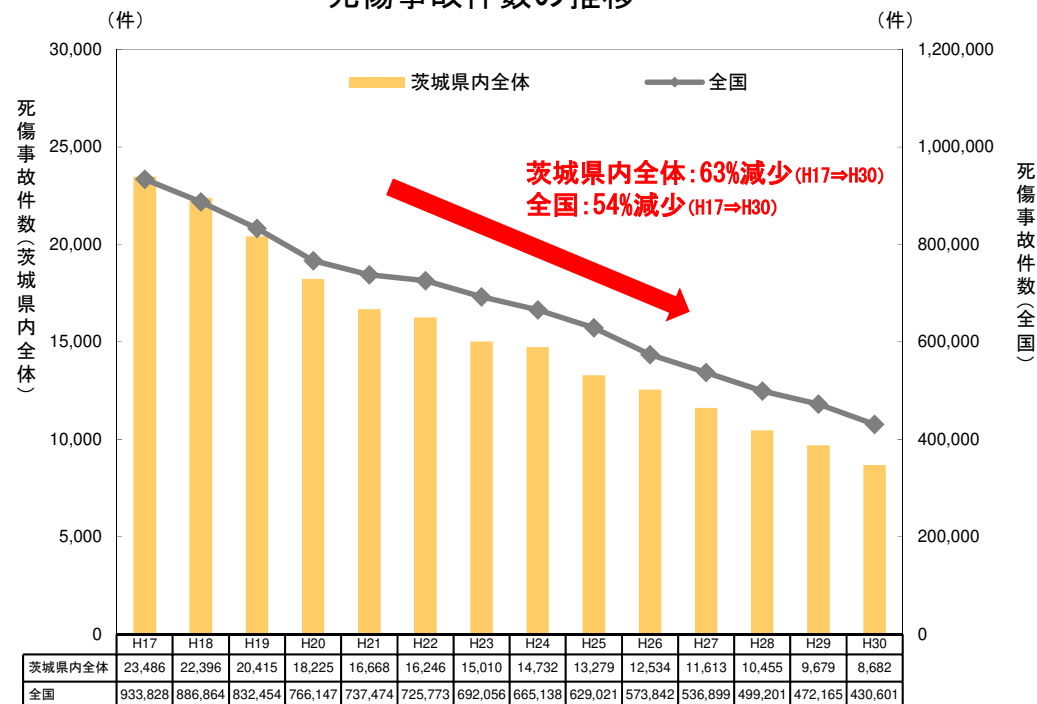
- ・茨城県内全体の死傷事故率、死傷事故件数は、ともに減少傾向にあります。
- ・茨城県内全体の死傷事故率はH17とH30で比較すると、61%減少しています。
- ・茨城県内全体の死傷事故件数はH17とH30で比較すると、63%減少しています。

死傷事故率の推移



※対象箇所: 茨城県内の直轄管理国道+茨城県管理道路
出典: 交通事故総合分析センター

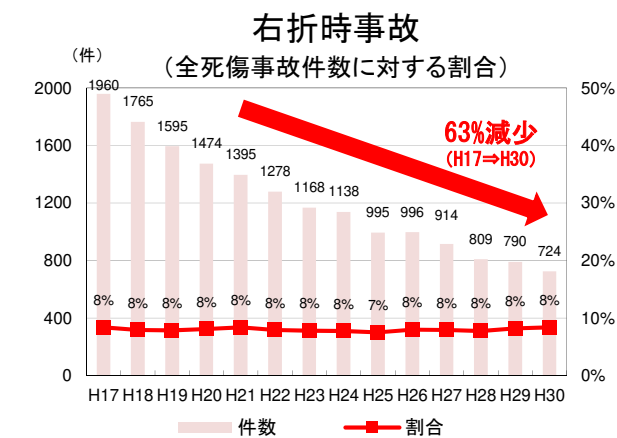
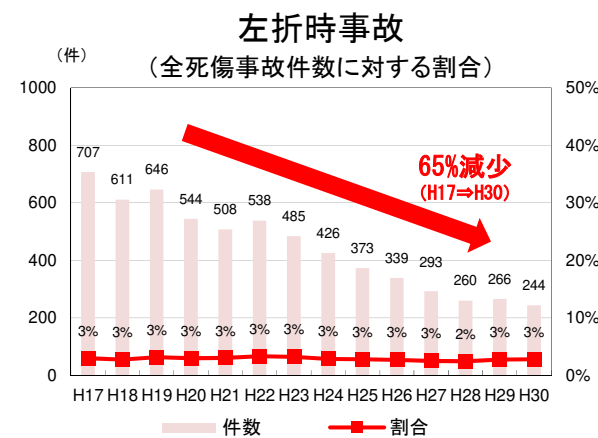
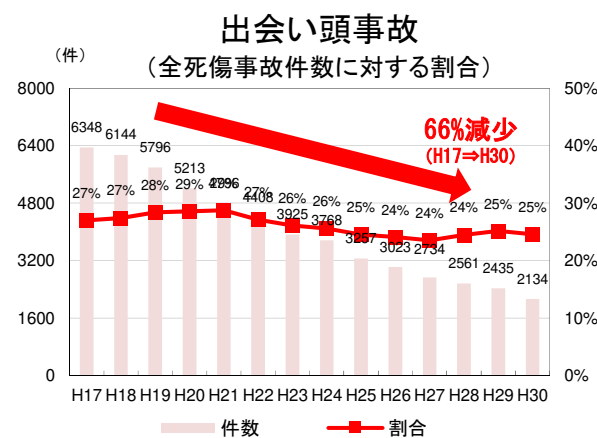
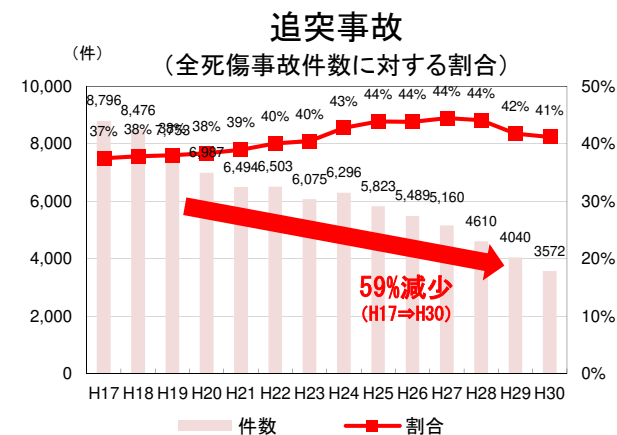
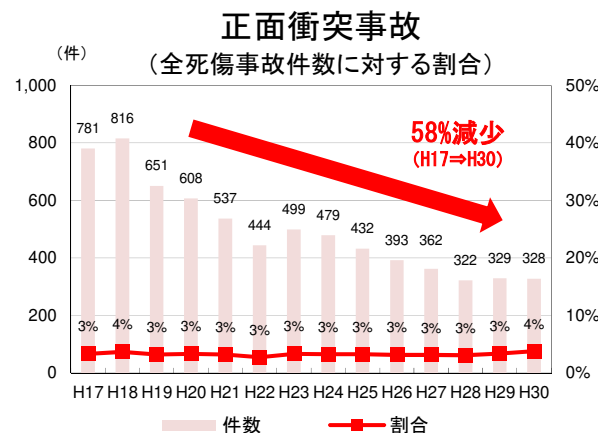
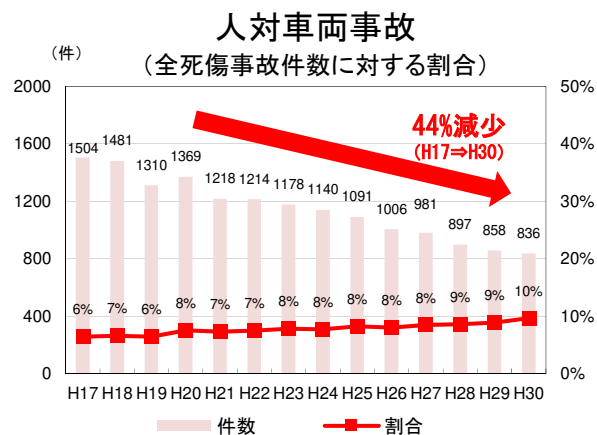
死傷事故件数の推移



※対象箇所:
茨城県内全体: 市町村道以上の全道路
全国: 市町村道以上の全道路
出典: 交通事故統計年報

県全体の事故発生状況把握

- ・茨城県内の事故類型別事故発生件数は、人対車両事故、正面衝突事故、追突事故、出会い頭事故、左折時事故、右折時事故のすべてで減少傾向がみられます。
- ・茨城県内の人対車両事故は、全死傷事故発生件数に占める割合が増加傾向にあります。

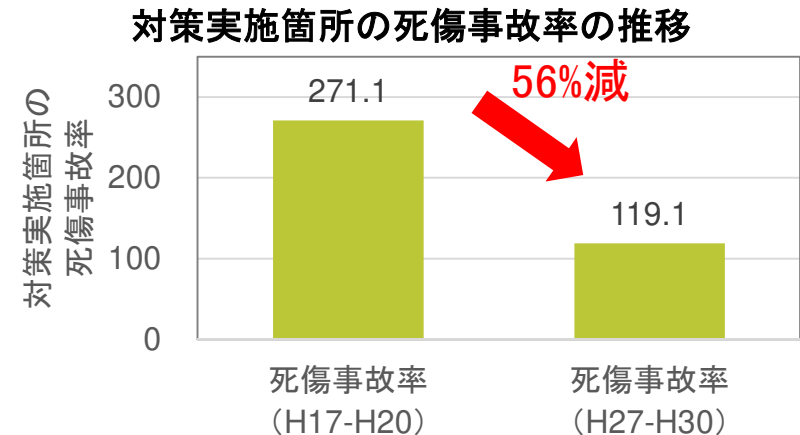
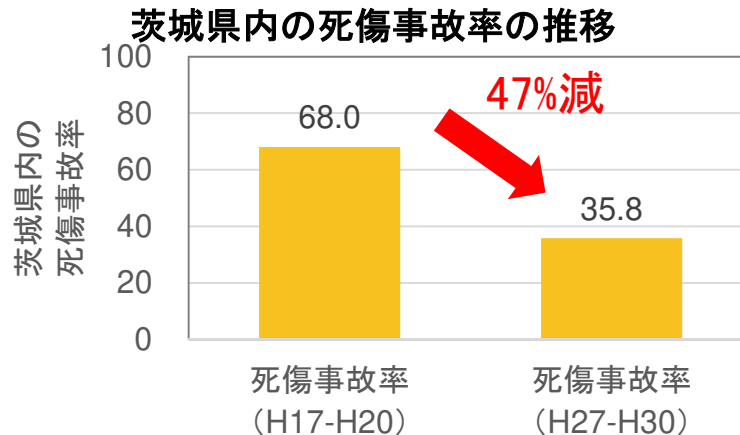


※対象箇所 : 茨城県内全体の市町村道以上の全道路
出典 : 交通事故統計年報

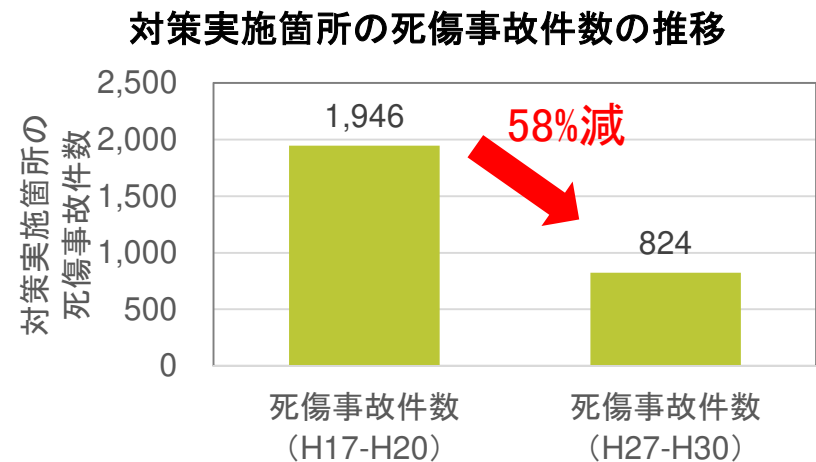
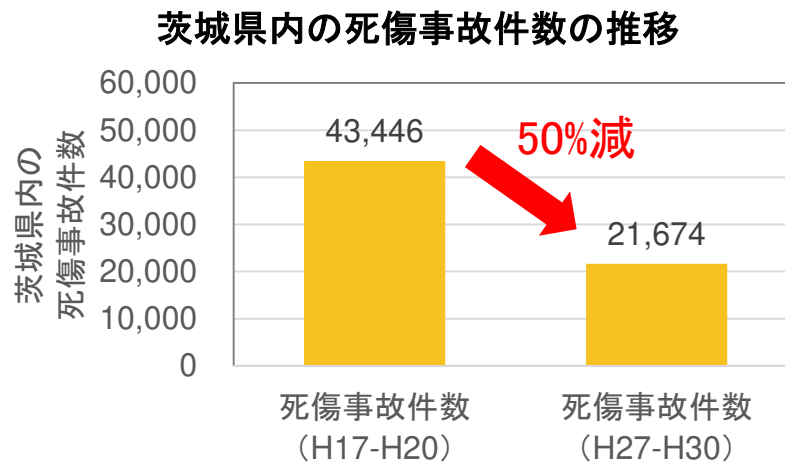
県全体の事故発生状況把握

- ・茨城県内全体の死傷事故率は、事故ゼロプラン選定前より約47%減少しています。一方、対策実施箇所においては、死傷事故率が約56%減少しています。この傾向は死傷事故件数も同様です。
- ・対策実施箇所の死傷事故率の減少は県内全体よりも9ポイント程度高く、一定の対策効果の発現がみられます。
- ・今後も茨城県内の死傷事故の減少傾向を確認しながら、対策効果の発現状況を分析していきます。

死傷事故率の比較



死傷事故件数の比較



※対象箇所: 茨城県内の直轄管理国道+茨城県管理道路
出典: 交通事故総合分析センター

※対象箇所: 常陸河川国道管理道路+茨城県管理道路において、
H21からH26に対策を実施した箇所(N=179)
出典: 交通事故総合分析センター

3. これまでの事故ゼロプランの取り組み

3-1. 事故ゼロプランの取り組み

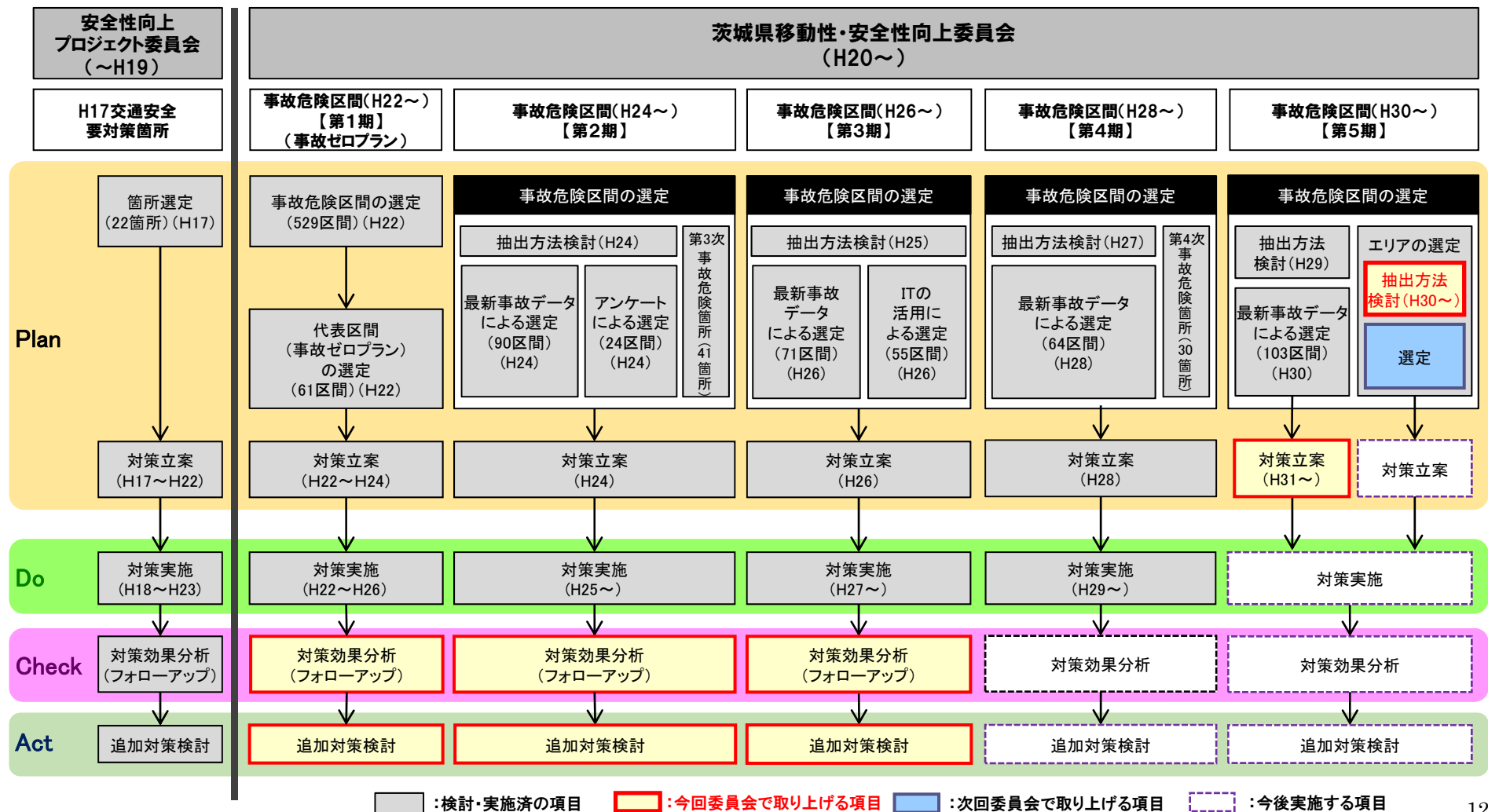
3-2. 事故危険区間の対策実施状況

3-3. 事故危険区間の対策効果分析

3-1. 事故ゼロプランの取り組み

事故ゼロプランの取り組みについて

- ・今回の委員会では、「事故危険区間【第5期】(事故データ)の対策立案」、「事故危険区間【第5期】(エリア)の抽出方法検討」について取り上げます。



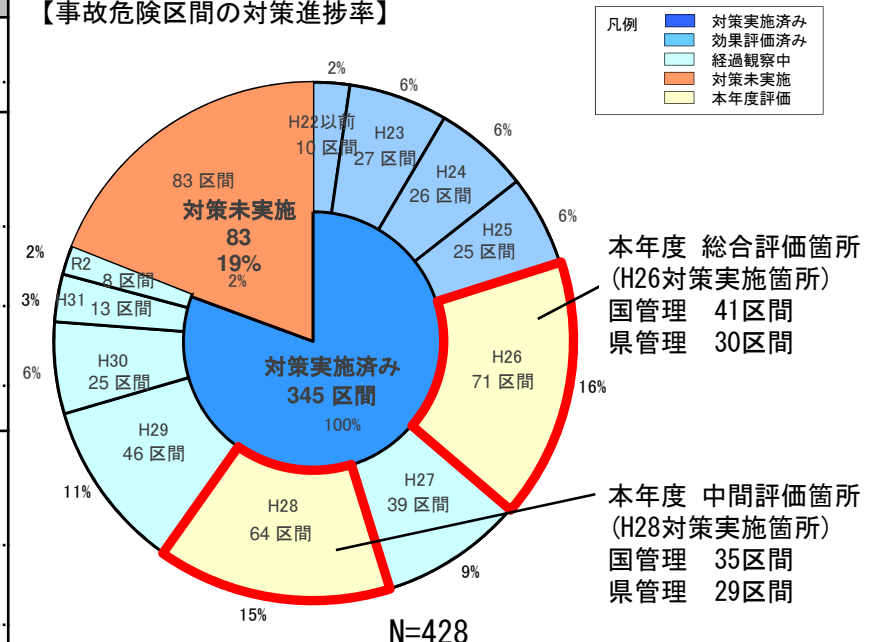
3-2. 事故危険区間の対策実施状況

事故危険区間（第1期～第4期）の対策実施状況

- ・第1期(事故ゼロプラン)は、全区間にて対策が実施されています。
- ・第2期は、選定された149区間のうち、145区間で対策が実施されています。
- ・第3期は、選定された126区間のうち、98区間で対策が実施されています。
- ・第4期は、選定された92区間のうち、50区間で対策が実施されています。

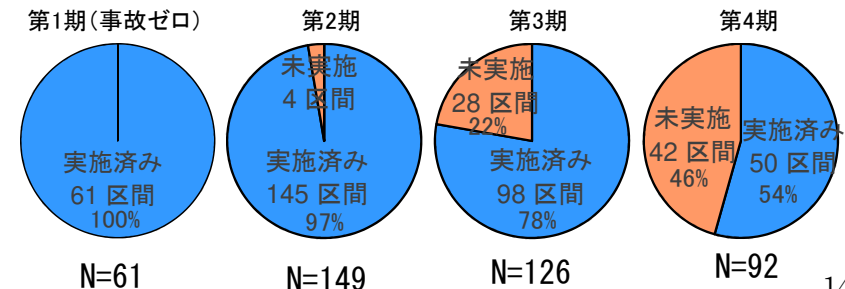
区分	管理者	対策済	未実施	計
第1期（事故ゼロプラン） N=61	国	50	0	50
	県	11	0	11
第1期 計	国+県	61	0	61
第2期（事故データ） N=90	国	23	0	23
	県	64	0	64
	市	1	2	3
第2期（アンケート） N=24	国	12	2	14
	県	10	0	10
H25事故危険箇所 N=41	国	12	0	12
	県	29	0	29
第2期 計（※重複を除く）	国+県+市	145（重複6）	4	149（重複6）
第3期（事故データ） N=71	国	17	3	20
	県	35	14	49
	市	0	2	2
第3期（ITデータ） N=55	国	39	9	45
	県	7	3	10
第3期 計	国+県+市	98	28	126
第4期（事故データ） N=64	国	6	29	35
	県	25	3	28
	市	1	0	1
H29事故危険箇所 N=30	国	1（1期と重複）	10	11
	県	18	1	19
第4期 計（※重複を除く）	国+県	50（重複1）	42（重複1）	92（重複2）
第1期～第4期 計（※重複を除く）	国+県+市	345（重複7）	83（重複1）	428（重複8）

【事故危険区間の対策進捗率】



※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても100とはならない。
※対策実施済み、対策未実施の区間数は重複を除く区間数

【区分ごとの対策進捗率】



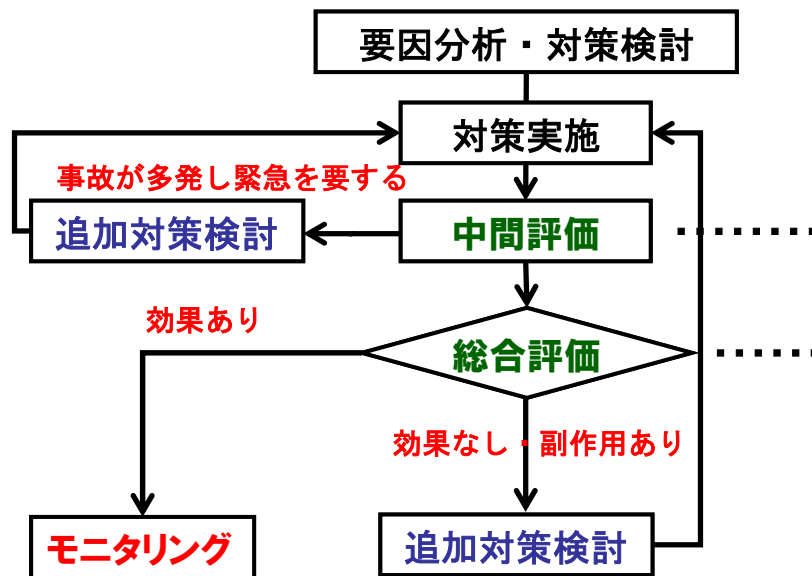
注1) 第2期、第4期では事故危険区間と事故危険箇所で重複箇所が存在
注2) 第2期、第3期では選定当時の県管理区間が市管理に移管(計4区間)

3-3. 事故危険区間の対策効果分析

事故危険区間のフォローアップルール

- ・ 事故危険区間において事故を確実に削減させるため、事故データの更新にあわせて、毎年、フォローアップを実施します。
- ・ 対策実施後2年間の事故データで中間評価を行い、対策実施後4年間の事故データで総合評価を実施することで承認を得ています。(第6回委員会)
- ・ 総合評価では、最新の事故データによる各指標の数値が第1期事故危険区間の選定指標より下回っていることを確認します。
- ・ 選定基準を下回っていない区間については、今後、追加対策を検討します。

■効果評価のフロー



※抽出された区間は、事故の危険性が高い箇所であることから、事故が増加に転じないか常にモニタリングしていく

■本年度の評価箇所

本年度はH26対策実施箇所の総合評価及びH28対策実施箇所の中間評価を行います。

効果評価

■フォローアップ対象

中間評価: 対策実施後の事故データが2年分蓄積

総合評価: 対策実施後の事故データが4年分蓄積

■効果評価の視点

<中間評価>

①対策前後で交通事故発生件数(総量)を比較(事故減少検証)

②対策前後で事故の種類や当事者別の発生件数を比較(副作用検証)

<総合評価>

①、②の評価に加えて、③選定指標以下となっているかを検証

【第1期の選定指標】

※数値は、対象事故が発生している箇所における選定当時の事故データ4年分(H17-H20)の値

区分	選定指標	選定基準※
総合的な指標	①死傷事故率	300件/億台キロ 以上
	②死傷事故件数	31件(平均の 5倍) 以上
	③死亡者数	2人(平均の1.8倍) 以上
県内の特徴的な事故に関する指標	④歩行者自転車事故	8件(平均の4.2倍) 以上
	⑤夜間事故	15件(平均の 5倍) 以上
	⑥子供事故	3件(平均の2.5倍) 以上
	⑦高齢者事故	5件(平均の3.6倍) 以上
	⑧横断歩行者事故	5件(平均の3.6倍) 以上
	⑨追突事故	21件(平均の 5倍) 以上
	⑩正面衝突事故	2件(平均の1.8倍) 以上

3-3. 事故危険区間の対策実施状況

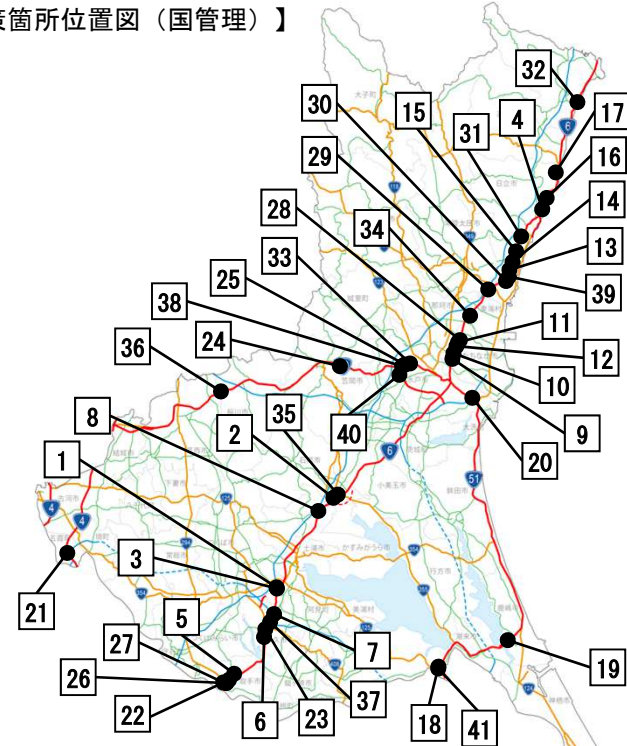
【国管理】効果評価（総合評価）

- ・H26に対策を実施した総合評価対象箇所(対策後4年)は国管理では41箇所あります。
- ・対策後、指標に該当する箇所は2箇所、総事故件数と着目事故件数が共に増加している箇所は1箇所、着目事故件数のみが増加している箇所は5箇所となりました。
- ・対策後に選定指標の基準値を上回る2箇所については、対策後の事故発生状況を踏まえ追加対策を検討します。

【H26対策箇所位置図（総合評価箇所）】

図番	区分	ID	管理	路線名	市町村	箇所名	対策年	死傷事故率 (件/億台キロ)		対策後 指標該当	総事故件数 (件/年)			着目事故件数 (件/年)			
								対策前	対策後		対策前	対策後	総事故 増加	着目事故 対策前	着目事故 対策後	着目事故 増加	着目事故 減少
1	第1期(事故ゼロプラン)	1	国	一般国道6号	土浦市	学園東大通り入口 交差点周辺	H26	842	480	●	15.5	6.8	-	追突	5.3	3.8	-
2	第1期(事故ゼロプラン)	35	国	一般国道6号	石岡市	石岡市役所入口 交差点	H26	191	156	-	2.8	1.8	-	右折時 出会い頭	4.5	0.8	●
3	第1期(事故ゼロプラン)	39	国	一般国道6号	土浦市	(仮)学園大通り入口 (南)交差点	H26	255	268	-	2.5	2.0	-	追突	1.0	1.3	-
4	第1期(事故ゼロプラン)	42	国	一般国道6号	日立市	田尻町4丁目(区間)	H26	219	254	-	4.5	3.3	-	出会い頭	0.8	0.3	-
5	第2期(事故データ)	51	国	一般国道6号	取手市	(旧)桑原交差点	H26	306	41	-	6.5	0.8	-	追突	2.8	1.8	-
6	第2期(事故データ)	52	国	一般国道6号	牛久市	牛久市(区間)	H26	302	64	-	3.3	0.5	-	出会い頭	1.0	0.8	-
7	第2期(事故データ)	53	国	一般国道6号	牛久市	西大通り入口交差点	H26	332	167	-	3.3	1.3	-	追突	3.5	0.3	-
8	第2期(事故データ)	54	国	一般国道6号	かすみがうら市	下土田(区間)	H26	314	118	-	5.8	2.5	-	右折時	2.0	0.0	-
9	第2期(事故データ)	55	国	一般国道6号	ひたちなか市	市毛付近	H26	257	158	-	7.0	3.3	-	追突	2.5	0.5	-
10	第2期(事故データ)	56	国	一般国道6号	ひたちなか市	市毛(区間)	H26	267	243	-	7.3	5.0	-	追突	0.3	0.0	-
11	第2期(事故データ)	57	国	一般国道6号	ひたちなか市	下田彦交差点	H26	313	267	-	4.3	2.8	-	追突	5.8	3.8	-
12	第2期(事故データ)	58	国	一般国道6号	ひたちなか市	上田彦交差点	H26	313	292	-	4.3	3.0	-	追突	1.3	1.3	-
13	第2期(事故データ)	59	国	一般国道6号	日立市	自動車学校前交差点	H26	182	56	-	4.5	1.3	-	右折時	1.8	0.8	-
14	第2期(事故データ)	60	国	一般国道6号	日立市	金沢団地入口交差点	H26	243	90	-	3.0	1.0	-	左折時	0.5	0.3	-
15	第2期(事故データ)	61	国	一般国道6号	日立市	大久保町3丁目交差点	H26	344	90	-	4.3	1.0	-	追突	0.8	0.5	-
16	第2期(事故データ)	62	国	一般国道6号	日立市	日高町5丁目付近	H26	107	22	-	2.0	0.3	-	追突	3.5	1.0	-
17	第2期(事故データ)	63	国	一般国道6号	日立市	十王町伊勢付近	H26	330	35	-	3.5	0.3	-	追突	0.5	0.0	-
18	第2期(事故データ)	67	国	一般国道51号	稲敷市	水郷大橋北交差点	H26	615	120	-	5.0	1.3	-	追突	2.3	0.3	-
19	第2期(事故データ)	68	国	一般国道51号	鹿嶋市	鹿島小学校前交差点	H26	520	81	-	2.0	0.3	-	右折時	2.0	0.0	-
20	第2期(事故データ)	69	国	一般国道51号	水戸市	水戸大洗IC交差点	H26	426	292	-	4.0	2.0	-	出会い頭	0.5	0.0	-
21	第2期(事故データ)	72	国	一般国道4号	猿島郡五霞町	消防署前交差点	H26	319	143	-	2.8	2.0	-	追突	2.8	1.3	-
22	第2期(アンケート)	74	国	一般国道6号	取手市	白山前交差点付近	H26	65	0	-	2.8	0.0	-	追突	2.3	1.5	-
23	第2期(アンケート)	75	国	一般国道6号	牛久市	牛久駅西側区間	H26	173	108	-	10.5	4.8	-	追突	1.5	0.0	-
24	第2期(アンケート)	76	国	一般国道50号	笠間市	才木交差点	H26	187	344	●	2.0	2.3	●	追突	5.8	2.5	-
25	第2期(アンケート)	77	国	一般国道50号	水戸市	水戸市松が丘2丁目 ～西原2丁目	H26	64	50	-	3.3	2.5	-	左折時	1.0	0.0	-
26	第2期(アンケート)	78	国	一般国道6号	取手市	井野交差点	H26	165	68	-	3.5	1.3	-	出会い頭	1.8	2.0	●
27	第2期(アンケート)	79	国	一般国道6号	取手市	酒詰交差点	H26	153	122	-	3.3	2.3	-	追突	0.5	1.0	●
28	第2期(アンケート)	80	国	一般国道6号	ひたちなか市	田彦交差点	H26	166	146	-	2.3	1.5	-	右折時	0.8	0.5	-
29	第2期(アンケート)	81	国	一般国道6号	日立市	大和田町交差点	H26	222	180	-	2.8	2.0	-	追突	1.5	2.0	●
30	第2期(アンケート)	82	国	一般国道6号	日立市	石名坂交差点	H26	121	90	-	1.5	1.0	-	追突	1.3	1.0	-
31	第2期(アンケート)	83	国	一般国道6号	日立市	鬼平交差点	H26	79	45	-	1.0	0.5	-	追突	0.3	0.3	-
32	第2期(アンケート)	85	国	一般国道6号	北茨城市	大北橋(区間)	H26	32	48	-	1.0	1.0	-	追突	1.0	0.5	-
33	第2期(アンケート)	87	国	一般国道50号	水戸市	松ヶ丘交差点	H26	225	131	-	1.8	1.0	-	出会い頭	0.8	0.5	-
34	H25事故危険箇所	88	国	一般国道6号	那珂市	向山(区間)	H26	135	44	-	3.0	0.8	-	追突	1.5	0.8	-
35	H25事故危険箇所	89	国	一般国道6号	石岡市	石岡(区間)	H26	191	179	-	5.5	4.0	-	出会い頭	1.0	0.0	-
36	H25事故危険箇所	90	国	一般国道50号	桜川市	上野原地新田(区間)	H26	126	41	-	2.3	0.8	-	追突	2.5	3.0	●
37	H25事故危険箇所	91	国	一般国道6号	牛久市	田宮町(区間)	H26	169	50	-	3.5	0.8	-	追突	2.0	0.8	-
38	H25事故危険箇所	93	国	一般国道50号	水戸市	大塚町(区間)	H26	144	33	-	2.3	0.5	-	追突	1.8	0.5	-
39	H25事故危険箇所	94	国	一般国道6号	日立市	根道ヶ丘団地入口 交差点	H26	263	22	-	3.3	0.3	-	追突	1.3	0.5	-
40	第3期(事故データ)	111	国	一般国道50号	水戸市	赤塚小南交差点付近 (区間)	H26	98	33	-	2.0	0.8	-	出会い頭	0.5	0.0	-
41	第3期(ITデータ)	152	国	一般国道51号	稲敷市	西代(区間)	H26	135	0	-	1.5	0.0	-	追突	2.0	0.3	-
														追突	1.5	0.0	-

【H26対策箇所位置図（国管理）】



【選定指標】

選定指標	指標基準値
①死傷事故率	300件/億台キロ 以上
②死傷事故件数	31件 以上
③死亡者数	2人 以上
④歩行者自転車事故	8件 以上
⑤夜間事故	15件 以上
⑥子供事故	3件 以上
⑦高齢者事故	5件 以上
⑧横断歩行者事故	5件 以上
⑨追突事故	21件 以上
⑩正面衝突事故	2件 以上

● 対策後も指標に該当
赤字：対策後、事故件数増加

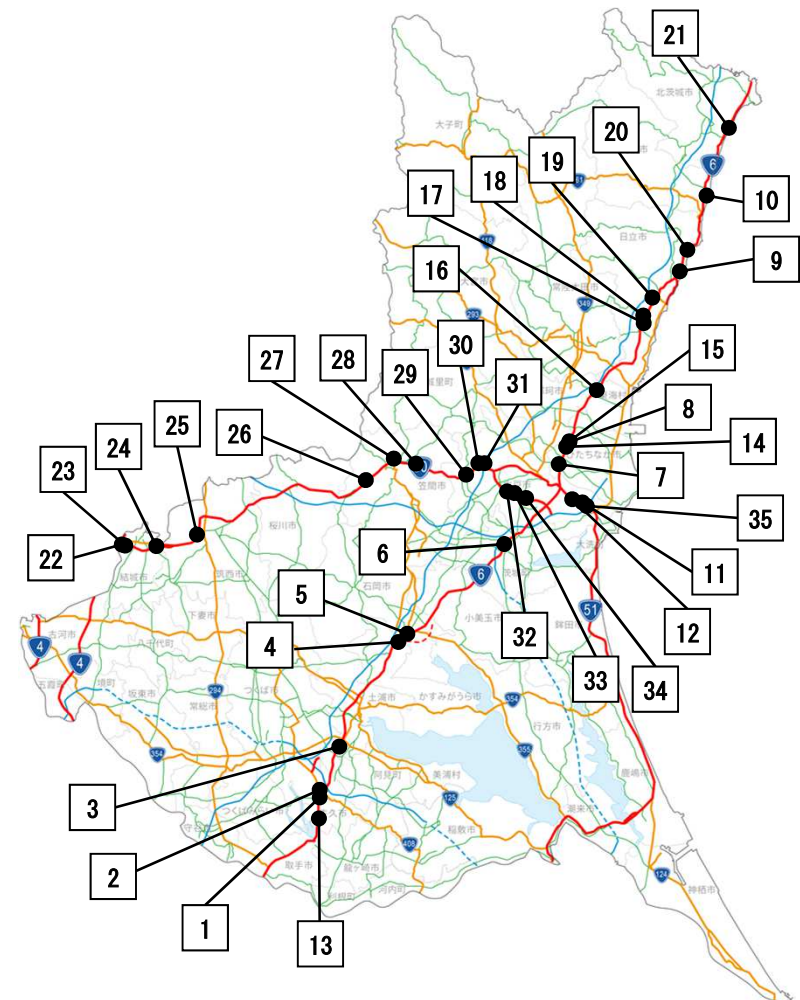
【国管理】効果評価（中間評価）

- ・H28に対策を実施した中間評価対象箇所(対策後2年)は国管理では35箇所あります。
- ・総事故件数、着目事故件数共に増加している箇所が3箇所、着目事故件数のみが増加している箇所が3箇所見られました。

【H28対策箇所位置図（中間評価箇所）】

図番	区分	ID	管理	路線名	市町村	箇所名	対策年	総事故件数 (件/年)			着目事故件数 (件/年)			
								対策前	対策後	総事故増加	着目事故	対策前	対策後	着目事故増加
1	第3期(事故データ)	96	国	一般国道6号	牛久市	牛久市役所入口交差点	H28	2.5	1.0	-	追突	1.5	0.5	-
2	第3期(事故データ)	98	国	一般国道6号	牛久市	学園都市南入口交差点付近(区間)	H28	4.0	1.0	-	追突	1.8	0.5	-
3	第3期(事故データ)	99	国	一般国道6号	土浦市	中(区間)	H28	5.3	3.5	-	追突	4.0	2.5	-
4	第3期(事故データ)	101	国	一般国道6号	かすみがうら市	市川(区間)	H28	3.3	0.0	-	右折時	1.0	0.0	-
5	第3期(事故データ)	102	国	一般国道6号	石岡市	貝地交差点付近(区間)	H28	3.5	2.0	-	追突	2.5	0.0	-
6	第3期(事故データ・ITデータ)	103	国	一般国道6号	東茨城郡茨城町	小鶴(区間)	H28	2.5	1.0	-	正面衝突	0.8	0.0	-
7	第3期(事故データ)	104	国	一般国道6号	ひたちなか市	枝川立体交差点付近(区間)	H28	2.0	0.5	-	追突	1.8	1.0	-
8	第3期(事故データ)	105	国	一般国道6号	ひたちなか市	田彦郵便局前交差点	H28	3.5	0.0	-	正面衝突	0.5	0.0	-
9	第3期(事故データ)	106	国	一般国道6号	日立市	田尻町5丁目(区間)	H28	4.8	1.0	-	追突	1.3	0.5	-
10	第3期(事故データ)	107	国	一般国道6号	高萩市	高戸(区間)	H28	3.0	0.0	-	左折時	0.8	0.0	-
11	第3期(事故データ)	113	国	一般国道51号	水戸市	東前団地東交差点	H28	2.0	0.5	-	追突	3.3	0.5	-
12	第3期(事故データ)	114	国	一般国道51号	水戸市	栗崎町(区間)	H28	3.8	1.0	-	左折時	1.3	0.0	-
13	第3期(ITデータ)	117	国	一般国道6号	牛久市	(銅像山踏切北交差点)	H28	1.0	1.0	-	追突	2.3	0.0	-
14	第3期(ITデータ)	125	国	一般国道6号	ひたちなか市	日製那珂工場前交差点付近(区間)	H28	2.0	0.0	-	追突	1.0	0.5	-
15	第3期(ITデータ)	126	国	一般国道6号	ひたちなか市	田彦交差点	H28	1.3	0.0	-	右折時	0.5	0.0	-
16	第3期(ITデータ)	127	国	一般国道6号	那珂郡東海村	那珂郡東海村石神外宿(横橋南交差点)	H28	1.3	1.0	-	追突	2.5	0.5	-
17	第3期(ITデータ)	129	国	一般国道6号	日立市	諏訪五差路交差点	H28	1.8	0.5	-	追突	0.3	0.0	-
18	第3期(ITデータ)	130	国	一般国道6号	日立市	鮎川橋北交差点	H28	1.8	1.0	-	追突	0.3	0.0	-
19	第3期(ITデータ)	131	国	一般国道6号	日立市	国道245号入口交差点	H28	1.8	1.0	-	右折時	0.3	0.0	-
20	第3期(ITデータ)	133	国	一般国道6号	日立市	十王駅入口交差点	H28	1.8	1.0	-	人対車面	0.5	0.0	-
21	第3期(ITデータ)	134	国	一般国道6号	北茨城市	二ツ島交差点	H28	1.0	2.0	●	追突	0.0	0.0	●
22	第3期(ITデータ)	135	国	一般国道50号	結城市	小田林交差点	H28	1.0	2.0	●	右折時	1.0	1.5	●
23	第3期(ITデータ)	136	国	一般国道50号	結城市	立の山交差点	H28	1.5	0.5	-	追突	0.8	1.5	●
24	第3期(ITデータ)	137	国	一般国道50号	結城市	小森北交差点	H28	2.0	1.0	-	追突	1.0	0.5	-
25	第3期(ITデータ)	138	国	一般国道50号	筑西市	玉戸(区間)	H28	2.0	0.0	-	追突	0.5	1.0	●
26	第3期(ITデータ)	139	国	一般国道50号	笠間市	稲田(区間)	H28	1.5	1.5	-	出会い頭	1.0	0.0	-
27	第3期(ITデータ)	141	国	一般国道50号	笠間市	寺崎西交差点	H28	1.3	1.0	-	追突	1.8	0.0	-
28	第3期(ITデータ)	142	国	一般国道50号	笠間市	笠間(交差点)	H28	1.0	1.0	-	追突	0.5	0.5	-
29	第3期(ITデータ)	143	国	一般国道50号	水戸市	内原跨線橋北交差点付近(区間)	H28	1.3	0.0	-	出会い頭	0.8	0.0	-
30	第3期(ITデータ)	144	国	一般国道50号	水戸市	加倉井町交差点	H28	1.5	1.0	-	追突	0.3	1.0	●
31	第3期(ITデータ)	145	国	一般国道50号	水戸市	水戸IC西交差点	H28	1.5	1.0	-	追突	0.5	0.0	-
32	第3期(ITデータ)	147	国	一般国道50号	水戸市	河和田町(区間)	H28	4.8	2.0	-	出会い頭	0.5	1.0	●
33	第3期(ITデータ)	148	国	一般国道50号	水戸市	桜ノ牧高前交差点	H28	2.3	1.0	-	追突	3.8	1.5	-
34	第3期(ITデータ)	150	国	一般国道50号	水戸市	笠原町西交差点	H28	3.5	1.0	-	追突	1.8	0.5	-
35	第3期(ITデータ)	160	国	一般国道51号	水戸市	東前町(区間)	H28	2.3	3.5	●	追突	2.8	1.0	-
											追突	1.8	3.0	●

【H28対策箇所位置図（国管理）】



赤字：対策後、事故件数増加

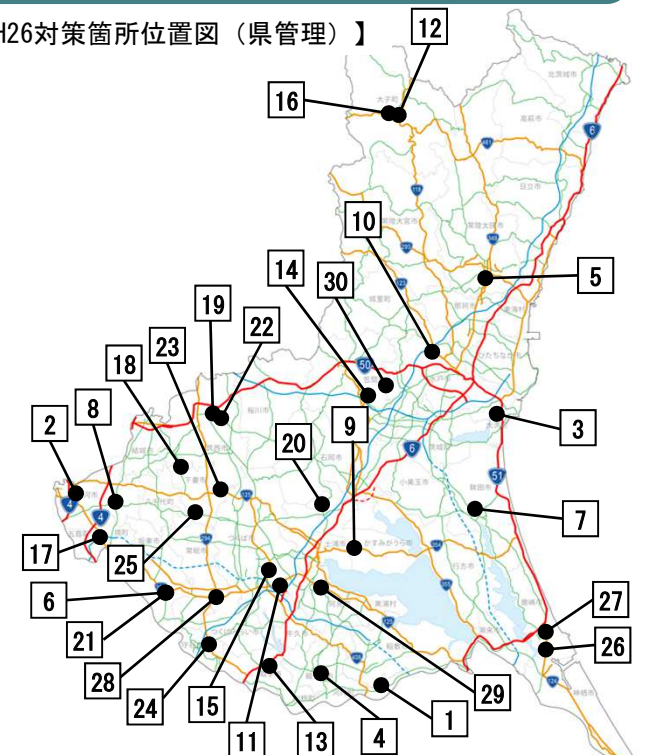
【県管理】効果評価（総合評価）

- ・H26に対策を実施した総合評価対象箇所(対策後4年)は県管理では30箇所あります。
- ・対策後、指標に該当する箇所は3箇所、総事故件数と着目事故件数が共に増加している箇所は1箇所、着目事故件数のみが増加している箇所は1箇所となりました。
- ・対策後に選定指標の基準値を上回る3箇所については、対策後の事故発生状況を踏まえ追加対策を検討します。

【H26対策箇所位置図（総合評価箇所）】

図番	区分	ID	管理	路線名	市町村	箇所名	対策年	死傷事故率 (件/億台キロ)		対策後 指標該当	総事故件数 (件/年)			着目事故件数 (件/年)			
								対策前	対策後		対策前	対策後	総事故 増加	着目事故	対策前	対策後	着目事故 増加
1	第2期(事故データ)	14	県	主要地方道11号	稲敷郡河内町	金江津西交差点	H26	1050	0	-	2.3	0.0	-	出会い頭	1.5	0.0	-
2	第2期(事故データ)	19	県	一般県道250号	古河市	東町交差点	H26	431	104	-	2.0	0.5	-	追突 出会い頭	0.8 0.8	0.0 0.3	-
3	第2期(事故データ)	22	県	一般県道106号	東茨城郡 大洗町	(交差点名なし)	H26	3191	0	-	2.0	0.0	-	右折時 出会い頭	1.0 0.5	0.0 0.0	-
4	第2期(事故データ)	24	県	一般県道121号	龍ヶ崎市	(交差点名なし)	H26	1251	277	-	2.3	0.5	-	追突	2.0	0.5	-
5	第2期(事故データ)	36	県	一般国道349号	常陸太田市	佐竹高校入口 交差点	H26	551	256	-	2.0	0.5	-	追突	1.0	0.0	-
6	第2期(事故データ)	37	県	一般国道354号	坂東市	辺田十字路 交差点	H26	550	62	-	2.5	0.3	-	追突 右折時 出会い頭	1.0 0.3 0.8	0.0 0.0 0.3	-
7	第2期(事故データ)	38	県	主要地方道2号	鉾田市	飯名交差点	H26	511	200	-	2.0	1.0	-	追突 右折時	1.0 0.8	0.5 0.0	-
8	第2期(事故データ)	40	県	主要地方道17号	古河市	山田交差点	H26	490	282	-	2.5	1.5	-	追突 出会い頭 右折時	0.5 1.3 1.8	1.3 0.3 0.0	●
9	第2期(事故データ)	43	県	一般国道354号	土浦市	加茂入口交差点	H26	453	264	-	2.3	1.8	-	追突	1.3	0.8	-
10	第2期(事故データ)	46	県	一般国道123号	水戸市	国田大橋西 交差点	H26	428	181	-	2.8	1.0	-	追突	1.3	0.8	-
11	第2期(事故データ)	56	県	一般県道274号	つくば市	皿砂交差点	H26	346	332	●	3.0	3.3	●	出会い頭	1.3	1.5	●
12	第2期(事故データ)	63	県	一般国道118号	久慈郡大子町	湯の里大橋・ 松沼橋交差点	H26	324	0	-	2.0	0.0	-	追突	1.5	0.0	-
13	第2期(事故データ)	65	県	一般県道208号	取手市	谷中本田交差点	H26	323	130	-	2.5	1.0	-	追突 左折時	0.8 1.0	0.0 0.0	-
14	第2期(事故データ)	75	県	一般県道281号	笠間市	(区間名なし)	H26	142	92	-	3.0	1.3	-	出会い頭	2.3	0.8	-
15	第2期(アンケート)	79	県	主要地方道24号	つくば市	つくば駅前 交差点	H26	416	168	-	1.8	0.8	-	左折時 右折時	0.5 0.3	0.0 0.0	-
16	第2期(アンケート)	81	県	一般県道160号	久慈郡大子町	大子清流高校前 (区間)	H26	52	0	-	0.3	0.0	-	人対車両	0.3	0.0	-
17	第2期(アンケート)	86	県	一般国道354号	猿島郡境町	塚崎(区間)	H26	13	0	-	0.8	0.0	-	追突	0.8	0.0	-
18	第2期(アンケート)	88	県	主要地方道15号	筑西市	江(区間)	H26	99	31	-	2.3	0.5	-	追突	2.0	0.5	-
19	H25事故危険箇所	89	県	主要地方道7号	筑西市	主要地方道 石岡筑西線	H26	107	36	-	2.3	0.5	-	人対車両	1.0	0.0	-
20	H25事故危険箇所	96	県	主要地方道64号	かすみがうら市	上佐谷(区間)	H26	102	59	-	2.3	0.5	-	追突	1.8	0.3	-
21	H25事故危険箇所	97	県	一般国道54号	坂東市	神田山(区間)	H26	220	29	-	4.0	0.3	-	追突	3.3	0.3	-
22	H25事故危険箇所	98	県	主要地方道7号	筑西市	茂田(区間)	H26	97	22	-	2.5	0.5	-	追突	1.0	0.0	-
23	H25事故危険箇所	99	県	一般国道125号	下妻市	高道祖(区間)	H26	157	0	-	2.5	0.0	-	追突 出会い頭	1.0 1.0	0.0 0.0	-
24	H25事故危険箇所	100	県	一般国道294号	守谷市	北園交差点	H26	798	442	●	6.3	3.5	-	追突 出会い頭	2.3 1.5	1.0 0.3	-
25	H25事故危険箇所	101	県	一般県道357号	下妻市	宗道十字路 交差点	H26	766	171	-	3.0	1.0	-	出会い頭	2.3	0.5	-
26	H25事故危険箇所	106	県	一般国道124号	鹿嶋市	谷原交差点	H26	230	169	-	2.8	2.3	-	追突 左折時	1.3 0.8	1.3 0.3	-
27	H25事故危険箇所	107	県	一般国道124号	鹿嶋市	鹿島市役所西 交差点	H26	251	37	-	3.0	0.5	-	追突 出会い頭	0.8 1.3	0.0 0.0	-
28	H25事故危険箇所	109	県	一般国道294号	常総市	新井木交差点	H26	362	85	-	2.8	1.0	-	追突 右折時	1.3 1.0	1.0 0.0	-
29	H25事故危険箇所	110	県	一般国道125号	稲敷郡阿見町	東京医大西 交差点	H26	425	677	●	4.0	3.5	-	追突 人対車両	1.3 1.3	1.3 0.0	-
30	第3期(ITデータ)	175	県	一般県道105号	水戸市	五平町(交差点)	H26	211	102	-	1.0	0.5	-	追突 出会い頭	0.3 0.8	0.3 0.0	-

【H26対策箇所位置図（県管理）】



【選定指標】

選定指標	指標基準値
①死傷事故率	300件/億台キロ 以上
②死傷事故件数	31件 以上
③死亡者数	2人 以上
④歩行者自転車事故	8件 以上
⑤夜間事故	15件 以上
⑥子供事故	3件 以上
⑦高齢者事故	5件 以上
⑧横断歩行者事故	5件 以上
⑨追突事故	21件 以上
⑩正面衝突事故	2件 以上

● 対策後も指標に該当
赤字：対策後、事故件数増加

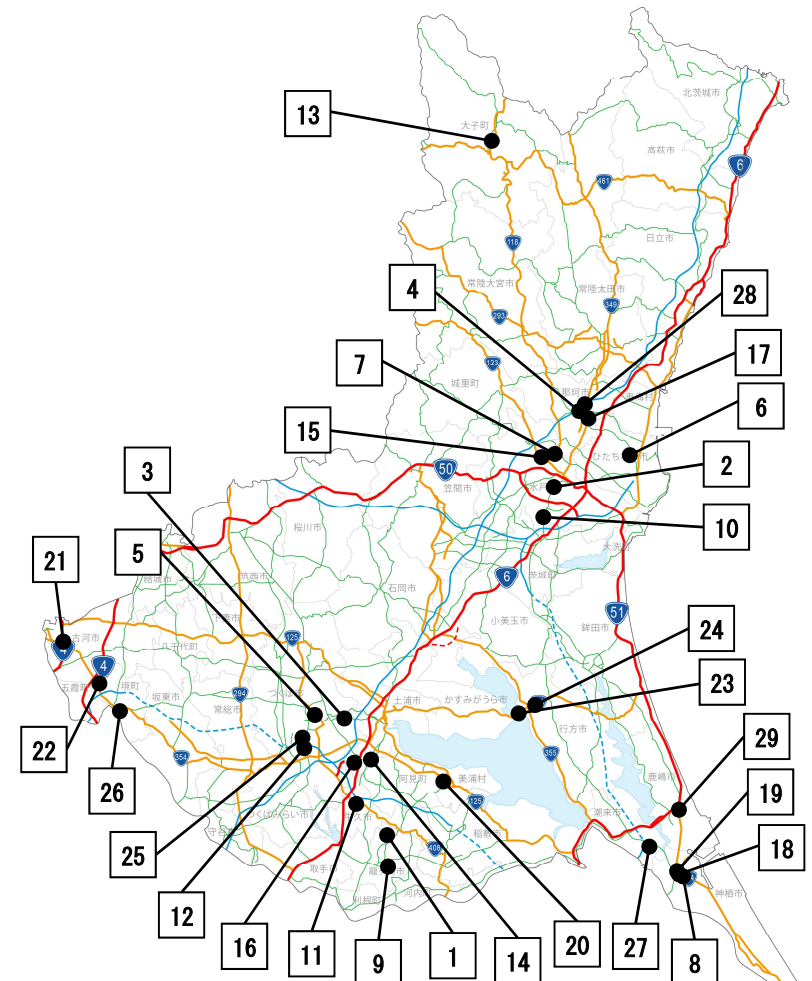
【県管理】効果評価（中間評価）

- ・H28に対策を実施した中間評価対象箇所(対策後2年)は県管理では29箇所あります。
- ・対策後、総事故件数、着目事故件数共に増加している箇所が1箇所、着目事故件数のみが増加している箇所が2箇所見られました。

【H28対策箇所位置図（中間評価箇所）】

図番	区分	ID	管理	路線名	市町村	箇所名	対策年	総事故件数 (件/年)			着目事故件数 (件/年)			
								対策前	対策後	総事故増加	着目事故	対策前	対策後	着目事故増加
1	第2期(事故データ)	15	県	主要地方道34号	龍ヶ崎市	つくばの里工業団地交差点	H28	2.3	0.5	-	追突	1.3	0.5	-
2	第2期(事故データ)	32	県	主要地方道50号	水戸市	信楽園下(区間)	H28	2.0	0.0	-	右折時	1.5	0.0	-
3	第2期(事故データ)	51	県	主要地方道24号	つくば市	吉瀬交差点	H28	3.8	1.0	-	追突	1.5	1.0	-
4	第2期(事故データ)	54	県	主要地方道31号	那珂市	(区間名なし)	H28	2.5	0.5	-	右折時	1.5	0.0	-
5	第2期(事故データ)	59	県	一般国道408号	つくば市	大学病院西交差点	H28	4.0	1.5	-	追突	1.0	0.0	-
6	第2期(事故データ)	60	県	一般国道245号	ひたちなか市	海浜公園入口交差点	H28	2.3	2.0	-	追突	0.8	0.0	-
7	第2期(事故データ)	68	県	一般国道118号	水戸市	千歳橋南交差点	H28	2.3	0.5	-	追突	1.8	1.5	-
8	第2期(アンケート)	83	県	一般国道124号	神栖市	大野原(区間)	H28	5.0	1.5	-	追突	0.8	0.5	●
9	H25事故危険箇所	90	県	主要地方道5号	龍ヶ崎市	緑町(区間)	H28	2.5	1.5	-	右折時	1.0	1.5	-
10	H25事故危険箇所	91	県	主要地方道50号	水戸市	笠原町(区間)	H28	3.5	1.0	-	追突	2.3	1.5	-
11	H25事故危険箇所	93	県	一般国道408号	牛久市	上柏田(区間)	H28	3.5	1.0	-	追突	0.8	0.0	-
12	H25事故危険箇所	94	県	主要地方道19号	つくば市	上横場(区間)	H28	5.0	2.0	-	追突	1.3	0.0	-
13	H25事故危険箇所	95	県	一般国道118号	久慈郡大子町	池田(区間)	H28	5.3	1.5	-	追突	1.5	0.5	-
14	H25事故危険箇所	102	県	一般県道203号	土浦市	右廻3区西交差点	H28	1.3	1.0	-	追突	2.5	1.0	-
15	H25事故危険箇所	104	県	一般国道123号	水戸市	茨大入口交差点	H28	1.8	1.5	-	追突	1.5	0.5	-
16	H25事故危険箇所	111	県	主要地方道55号	土浦市	中村南6丁目交差点	H28	3.3	2.5	-	右折時	1.5	1.0	-
17	H25事故危険箇所	114	県	一般国道349号	那珂市	竹ノ内南交差点	H28	2.3	1.5	-	追突	2.3	2.0	-
18	第3期(事故データ)	118	県	一般国道124号	神栖市	平泉東交差点	H28	4.0	0.5	-	追突	1.3	0.5	-
19	第3期(事故データ)	119	県	一般国道124号	神栖市	筒井北交差点	H28	3.0	2.0	-	追突	0.8	0.0	-
20	第3期(事故データ)	120	県	一般国道125号	稲敷郡美浦村	木原台交差点	H28	2.5	1.0	-	追突	0.3	0.0	-
21	第3期(事故データ)	128	県	一般国道354号	古河市	大堤(区間)	H28	2.5	0.5	-	追突	2.3	2.0	-
22	第3期(事故データ)	129	県	一般国道354号	猿島郡境町	境町(交差点)	H28	2.0	1.5	-	追突	1.3	0.0	-
23	第3期(事故データ)	130	県	一般国道354号	行方市	霞ヶ浦大橋(区間)	H28	2.0	0.0	-	左折時	0.3	0.0	-
24	第3期(事故データ)	131	県	一般国道354号	行方市	玉造甲(区間)	H28	3.5	0.5	-	右折時	0.5	1.5	●
25	第3期(事故データ)	145	県	主要地方道19号	つくば市	柳橋(交差点)	H28	2.0	0.0	-	追突	1.0	0.0	-
26	第3期(事故データ)	155	県	主要地方道56号	古河市	駒羽根(交差点)	H28	2.3	1.0	-	右折時	0.0	0.0	-
27	第3期(事故データ)	165	県	主要地方道50号	潮来市	延方(区間)	H28	2.0	0.0	-	追突	2.5	0.5	-
28	第3期(ITデータ)	173	県	主要地方道31号	那珂市	ひばりヶ丘交差点	H28	1.0	1.5	●	追突	1.8	0.0	-
29	第3期(ITデータ)	176	県	一般国道124号	鹿嶋市	神武殿前交差点	H28	1.3	0.5	-	追突	0.3	0.0	-
											左折時	0.8	0.0	-
												0.5	0.5	-

【H28対策箇所位置図（県管理）】



赤字：対策後、事故件数増加

4. 効果未発現箇所の要因分析と対策立案

4. 効果未発現箇所への対策立案

常陸河川国道3箇所・茨城県1箇所 計4箇所

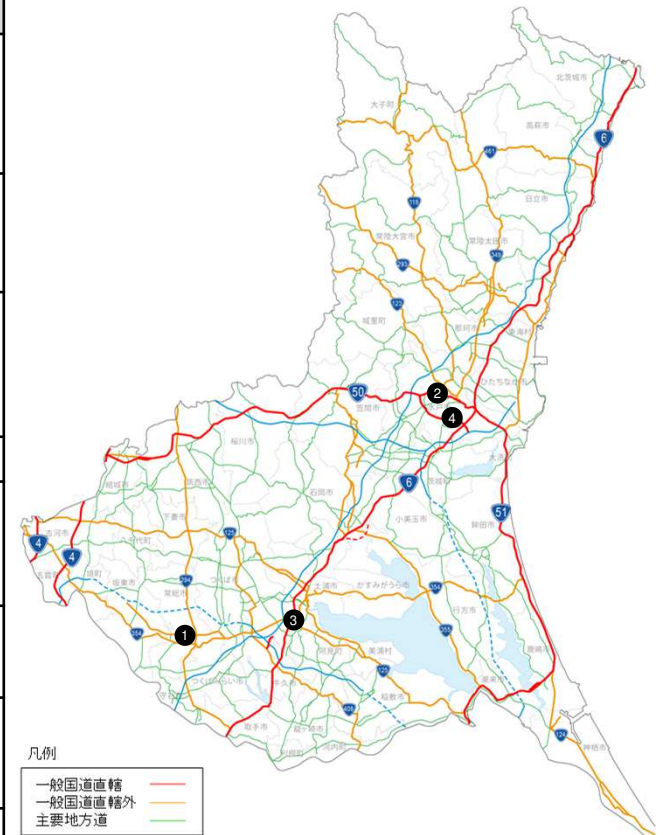
- ・第25回茨城県移動性・安全性向上委員会(安全性)において対策後に死傷事故率が300件/億台キロ以上となった箇所は4箇所ありました。
- ・次頁より検討当時および現在の事故発生状況を示し、追加対策を提案します。

No	管理者	路線名	市町村	箇所名	対策年	着目事故	実施対策	H25-H28 死傷事故率 (件/億台キロ)	総事故件数 (件/年)		着目事故件数 (件/年)	
									対策前	現況	対策前	現況
①	県	一般国道354号	常総市	小山戸南交差点	H25	追突	路面標示「追突注意」、路面標示「交差点注意」、減速路面標示(ドットライン)	414	1.8	1.3	1.5	0.5
②	国	一般国道50号	水戸市	石川町交差点周辺※	H25	追突	減速路面標示(ドットライン)、路面標示「追突注意」	323	16.0	10.0	5.8	3.8
						出会い頭	減速路面標示(ドットライン)				3.5	2.5
						右折時	未実施(右折車線の設置)				4.3	0.8
③	国	一般国道6号	土浦市	原の前交差点	H25	追突	対策実施状況要確認(信号現示の改良)	485	3.3	4.0	2.0	2.5
						出会い頭	走行位置の明確化(導流帯の改良)、走行位置の明確化(指導線の引直し)				0.8	0.5
④	国	一般国道50号	水戸市	吉田小南交差点	H25	追突	路面標示「追突注意」、法定外看板「追突注意」	310	5.8	4.5	2.5	2.3
						左折時	植樹帯の撤去・防草コンクリート				1.3	0.0

■ H25-H28で死傷事故率が300件/億台キロ以上

出典:第25回茨城県移動性・安全性向上委員会 資料

※石川町交差点周辺は、石川町交差点、赤塚駅入口交差点、自由ヶ丘交差点を含む



【No.1】一般国道354号 常総市 小山戸南交差点

対策
検討時

位置図



事故発生状況と利用者の声

長い直線で速度超過により、交差点の認識が遅れる。

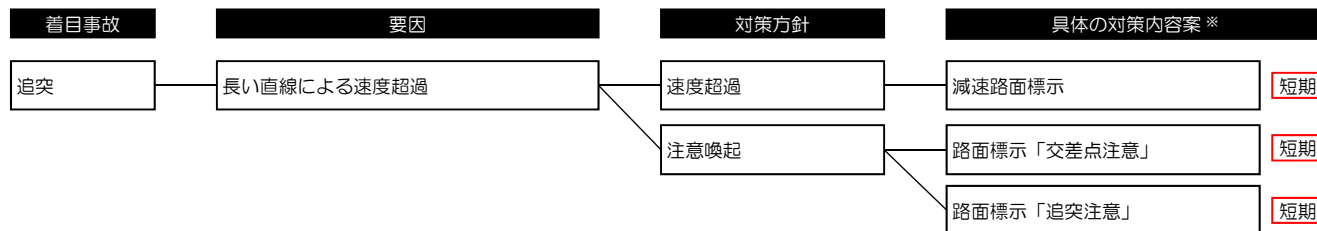


現地写真



要因分析と対策方針

※「短期」:道路管理者の判断で対策実施可能な対策「長期」:対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

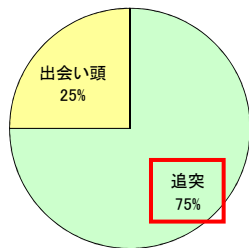


事故発生状況

※H19-H22年
事故率(件/億台キロ) 管内順位 事故件数
1438.6 24 8

事故類型

H19-22年の合計事故件数(8件)



□: 着目事故

事故対策の立案(短期対策(案))

※ 赤字:提案する対策工種



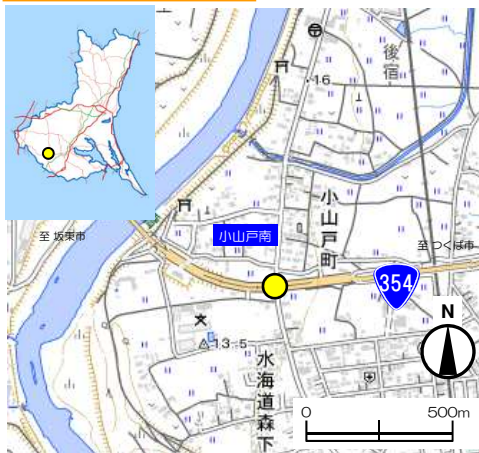
事故ゼロプラン選定の視点

基本指標	利用者の声	特徴的な事故
● (死傷事故率)		

【No.1】一般国道 354号 常総市 小山戸南交差点

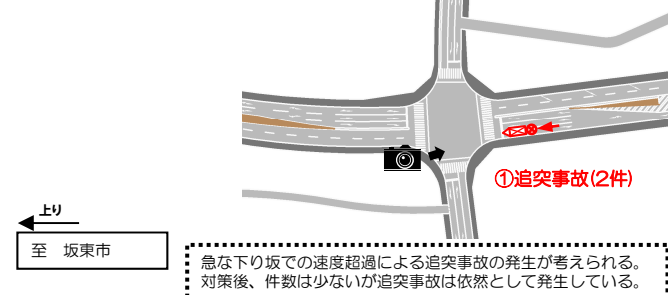
現況
H27-H30

位置図



事故発生状況と利用者の声

①【着目事故】対策方向で依然として追突事故が発生している



📷 現地写真



要因分析と対策方針

※「短期」：道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」：対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案※
①追突	急な下り坂による速度超過	速度抑制 注意喚起	①減速路面標示(ドットライン) 短期 ②路面標示「交差点注意」 短期 ③路面標示「追突注意」 短期

※ グレーは過年度対策検討内容
黄色は追加対策検討内容
※ ①、③については過年度も実施したが、追加で行う

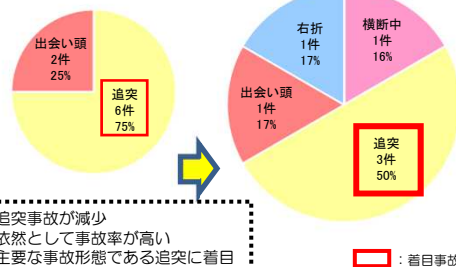
件数は少ないが依然として追突事故が発生しているため、減速路面標示(ドットライン)、路面標示「追突注意」の追加対策を行う。

事故発生状況

	事故率(件/億台キロ)	管内順位	事故件数
H19-H22 (選定時)	528.8	294/ 8,846	8
H27-H30	483.3	140/ 8,846	6

事故類型

H19-H22 合計事故件数(8件) H27-H30 合計事故件数(6件)

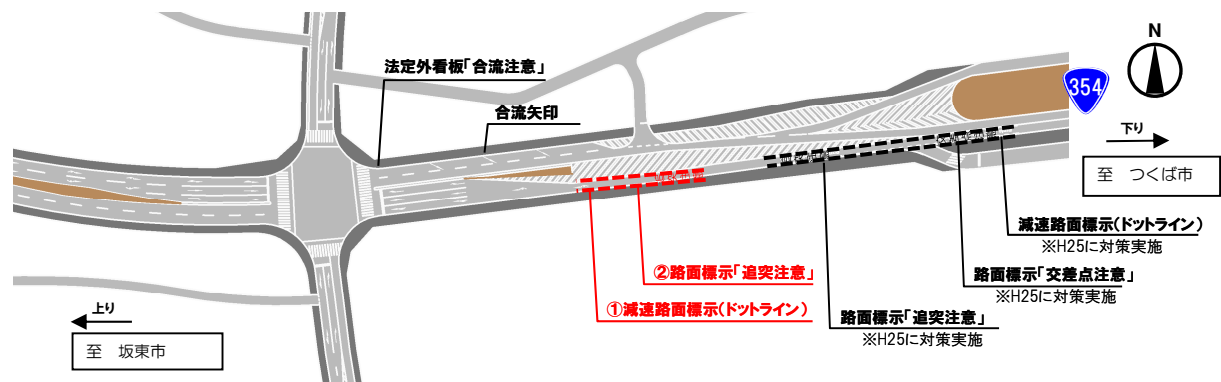


選定の視点

第2期事故危険区間	
基本指標	地域指標
●(事故率)	—

事故対策の立案

※ 赤字：提案する対策工種 緑字：提案する対策工種(長期) 黒字：既存 紫字：対策提案済み



【No.2-1】 一般国道50号 水戸市石川1丁目 石川町交差点周辺(石川町交差点)

対策
検討時

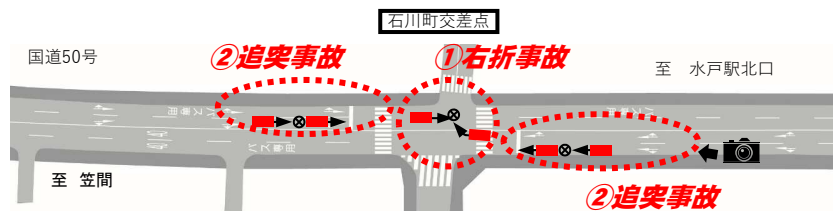
※石川町交差点周辺は、石川町交差点、赤塚駅入口交差点、自由ヶ丘交差点を含む

位置図

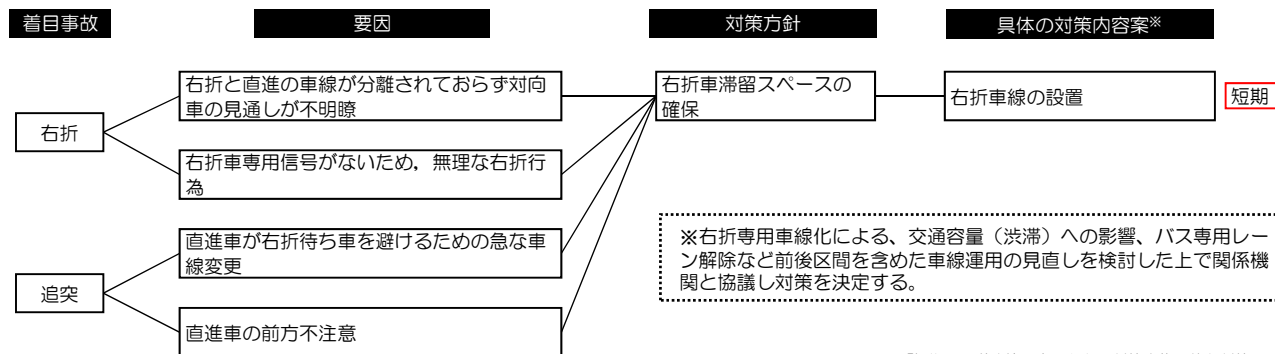


事故発生状況と利用者の声

- ①【着目事故】交差点内で、国道50号の右折車と対向直進車の右折事故が発生
- ②【着目事故】交差点手前で、追突事故が発生



要因分析と対策方針



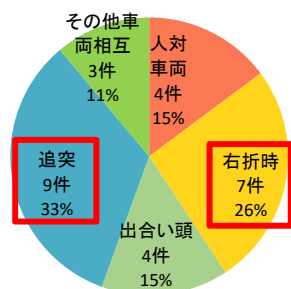
※「短期」：道路管理者の判断で対策実施可能な対策
「長期」：対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

事故発生状況

※H18-H21年
事故率(件/億台キロ) 管内順位 事故件数
862.9 3 27

事故類型

H18-21年の合計事故件数(27件)

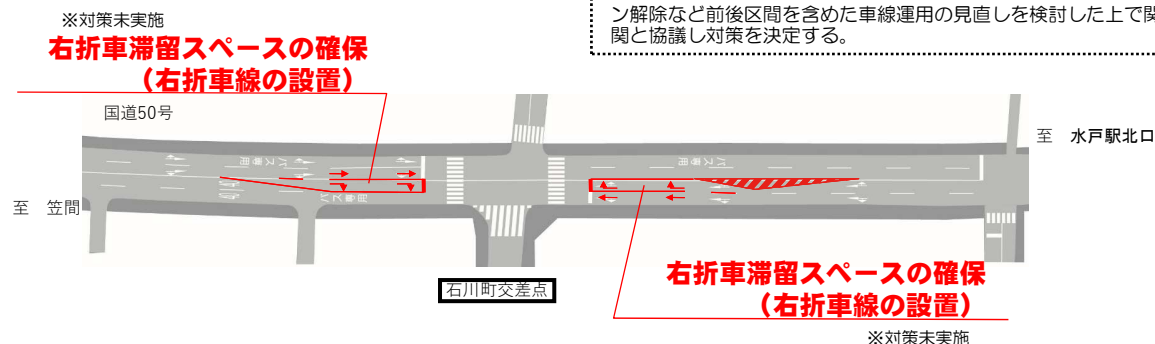


□：着目事故

事故ゼロプラン選定の視点

死傷事故率	利用者の声	特徴的な事故
●	●	

事故対策の立案（短期対策（案））



【No.2-1】一般国道50号 水戸市石川1丁目 石川町交差点周辺(石川町交差点)

現況
H27-H30

※石川町交差点周辺は、石川町交差点、赤塚駅入口交差点、自由ヶ丘交差点を含む

位置図

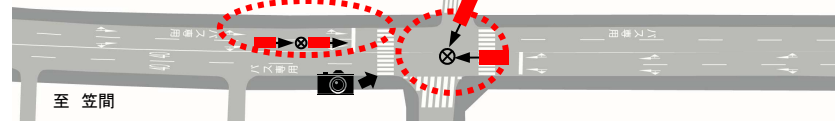


事故発生状況と利用者の声

- ①【着目事故】交差点内で、国道50号の直進車と従道路側からの流入車両による出会い頭事故が発生
- ②【着目事故】交差点手前で、追突事故が発生

②追突事故(2件)

国道50号 ※残りの1件は流出側で発生 ①出会い頭事故(4件) 至 水戸駅北口



※当該箇所は国道50号笠間方面からの流入方向で追突事故が発生しており、H27に対策を実施、依然として追突事故が発生。また、出会い頭事故も新たに発生。

現地写真



要因分析と対策方針

※「短期」：道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」：対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

着目事故	要因	対策方針	具体的な対策内容案※	
出会い頭	信号の変わり目における車両の無理な進入	注意喚起	法定外看板「出会い頭注意」	短期
追突	直進車の前方不注意	速度抑制	減速路面標示(ドットライン)	短期
		注意喚起	舗装改良(車線のカラー化)	短期
			路面標示「追突注意」	短期

※H27に短期対策を実施済み。追加対策として、追突事故に対しては「舗装改良(車線のカラー化)」を提案。出会い頭事故に対しては「法定外看板「出会い頭注意」」を提案。

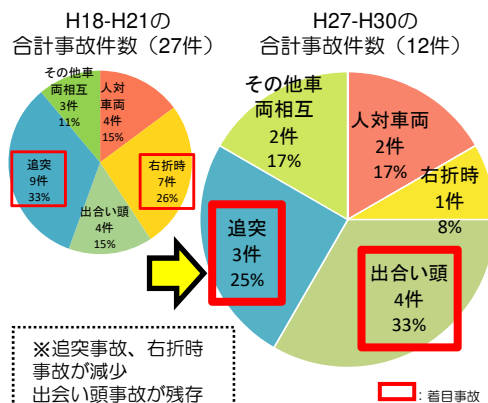
※「短期」：道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」：対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

事故発生状況

※H27-H30

事故率(件/億台キロ) 管内順位 事故件数
588.4 14 / 3,384 12

事故類型

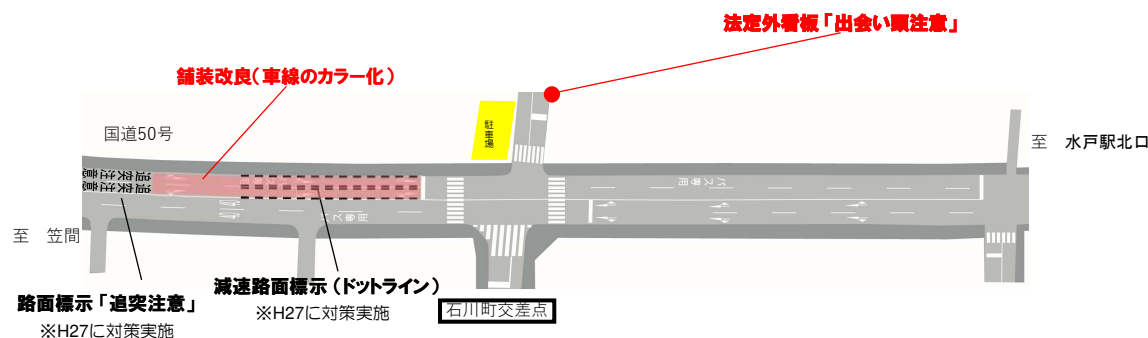


選定の視点

第1期(事故ゼロプラン)	○
第2期(事故データ)	

事故対策の立案

※ 赤字: 提案する対策工程 ※ 黒字: 既存 ※ 紫字: 過年度に対策提案済み



【No.2-2】一般国道50号 水戸市石川1丁目 石川町交差点周辺(赤塚駅入口交差点)

対策
検討時

位置図

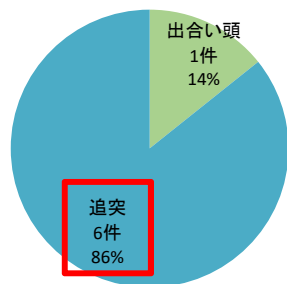


事故発生状況

※H18-H21年
事故率(件/億台キロ) 管内順位 事故件数
223.7 196 7

事故類型

H18-21年の合計事故件数(7件)



□: 着目事故

事故ゼロプラン選定の視点

死傷事故率	利用者の声	特徴的な事故
●		

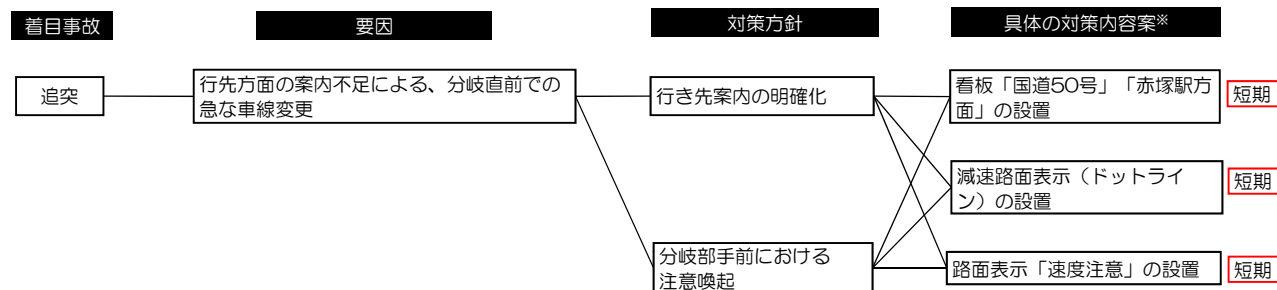
事故発生状況と利用者の声

※石川町交差点周辺は、石川町交差点、赤塚駅入口交差点、自由ヶ丘交差点を含む

①【着目事故】分岐手前で、追突事故が発生

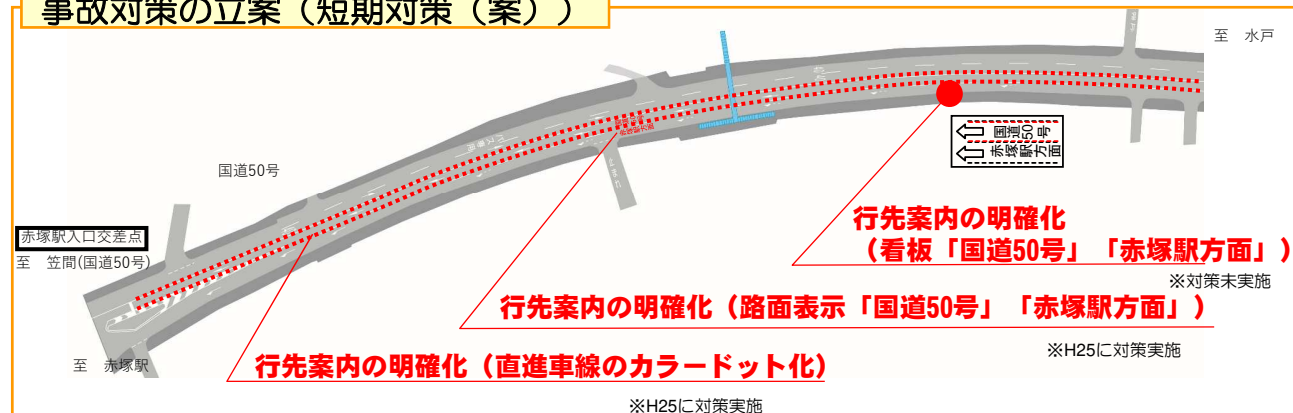


要因分析と対策方針



※「短期」: 道路管理者の判断で対策実施可能な対策
「長期」: 対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

事故対策の立案(短期対策(案))



【No.2-2】一般国道50号 水戸市石川1丁目 石川町交差点周辺(赤塚駅入口交差点)

現況
H27-H30

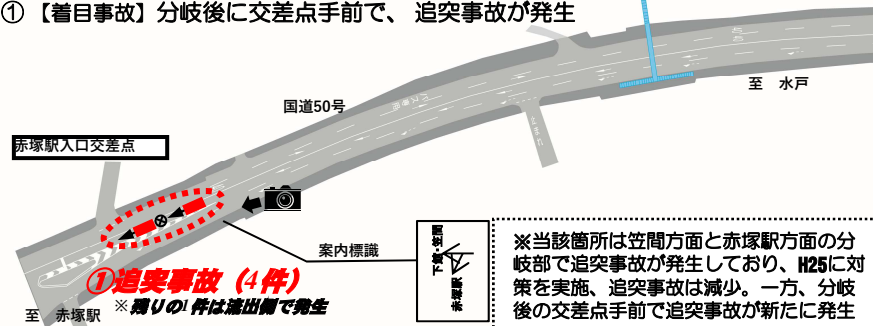
※石川町交差点周辺は、石川町交差点、赤塚駅入口交差点、自由ヶ丘交差点を含む

位置図



事故発生状況と利用者の声

①【着目事故】分岐後に交差点手前で、追突事故が発生

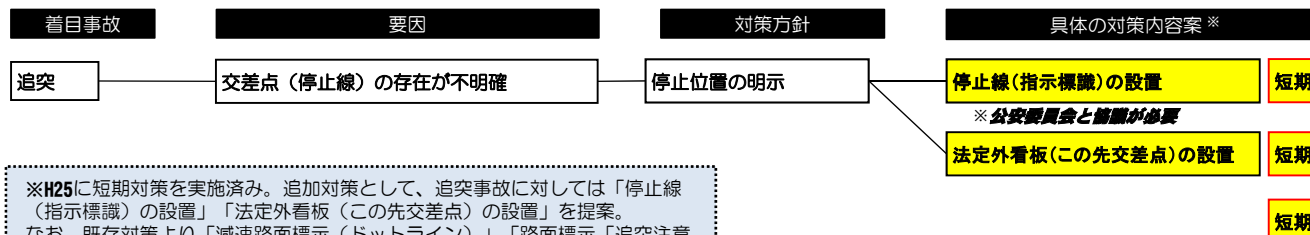


現地写真



要因分析と対策方針

※「短期」：道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」：対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策



※「短期」：道路管理者の判断で対策実施可能な対策
「長期」：対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

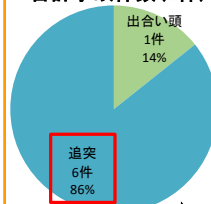
事故発生状況

※ H27-H30

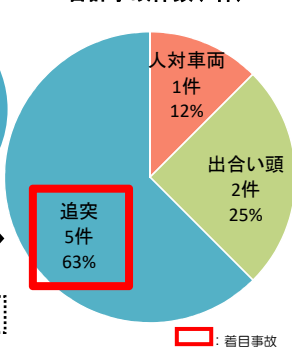
事故率(件/億台キロ) 管内順位 事故件数
346.1 244 / 3,384 8

事故類型

H18-H21の
合計事故件数(7件)



H27-H30の
合計事故件数(8件)



※追突事故が残存

□: 着目事故

選定の視点

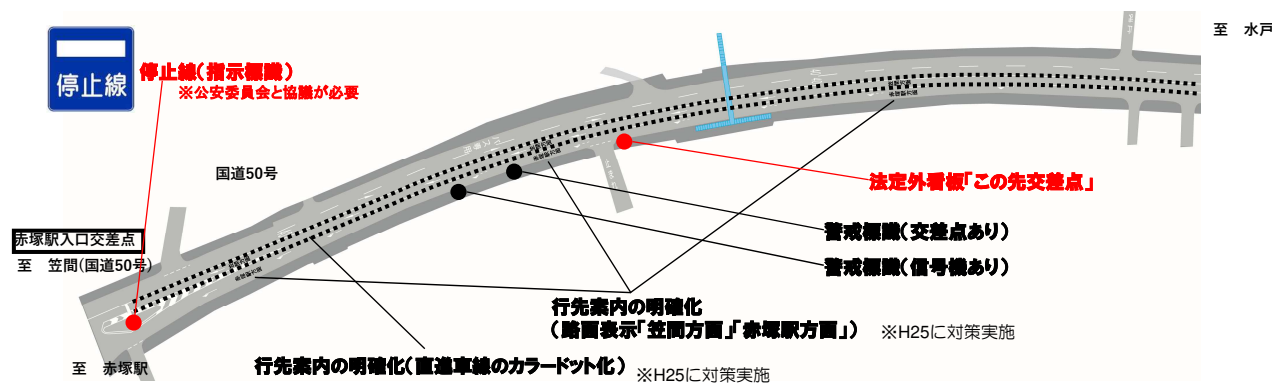
第1期(事故ゼロプラン)

○

第2期(事故データ)

事故対策の立案

※ 赤字: 提案する対策工程 ※ 黒字: 既存 ※ 紫字: 過年度に提案済み



【No.2-3】一般国道50号 水戸市石川1丁目 石川町交差点周辺(自由ヶ丘交差点)

対策
検討時

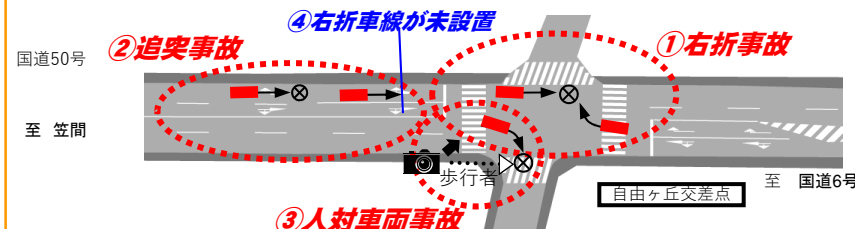
※石川町交差点周辺は、石川町交差点、赤塚駅入口交差点、自由ヶ丘交差点を含む

位置図

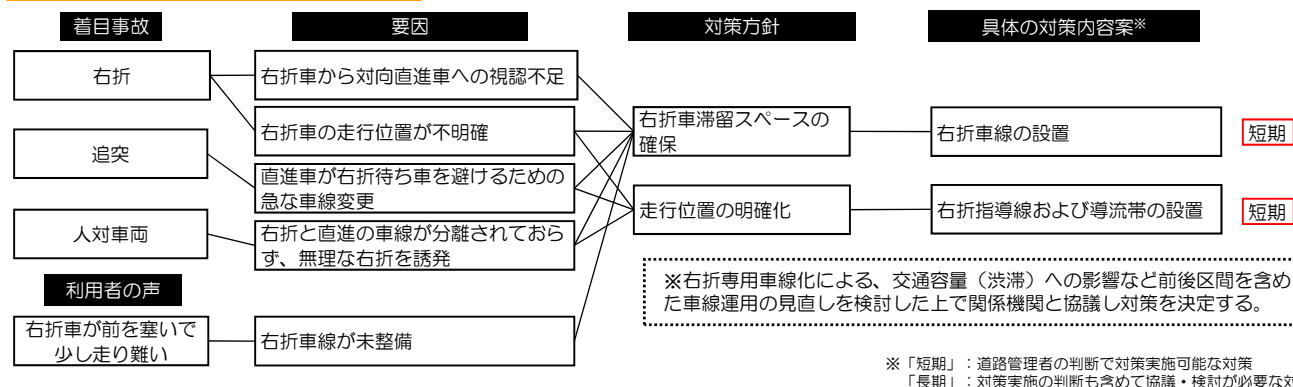


事故発生状況と利用者の声

- ①【着目事故】交差点内で、国道50号の右折車と対向直進車の右折事故が発生
- ②【着目事故】交差点手前で、追突事故が発生
- ③【着目事故】横断歩道部で、国道50号右折車と横断歩行者の対人車両事故が発生
- ④【利用者の声】右折車が前を塞いで走り難い



要因分析と対策方針

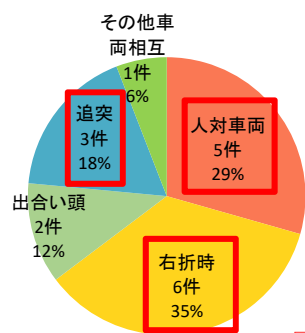


事故発生状況

※H18-H21年
事故率(件/億台キロ) 管内順位 事故件数
543.3 20 17

事故類型

H18-21年の合計事故件数(17件)

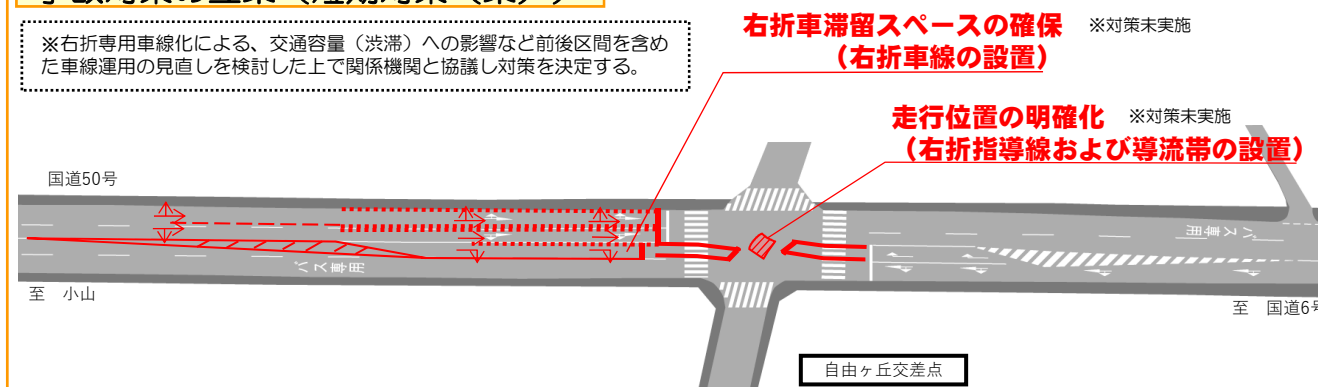


事故ゼロプラン選定の視点

死傷事故率	利用者の声	特徴的な事故
●	●	●(横断歩行者事故件数)

事故対策の立案(短期対策(案))

※右折専用車線化による、交通容量（渋滞）への影響など前後区間を含めた車線運用の見直しを検討した上で関係機関と協議し対策を決定する。



【No.2-3】一般国道50号 水戸市石川1丁目 石川町交差点周辺(自由ヶ丘交差点)

現況
H27-H30

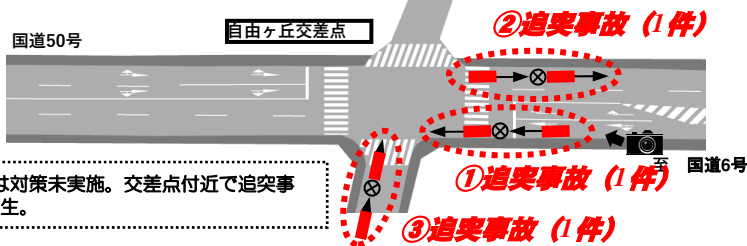
※石川町交差点周辺は、石川町交差点、赤塚駅入口交差点、自由ヶ丘交差点を含む

位置図



事故発生状況と利用者の声

- ①【着目事故】交差点手前で、追突事故が発生
- ②【着目事故】交差点通過後で、追突事故が発生
- ③【着目事故】従道路において交差点手前で、追突事故が発生



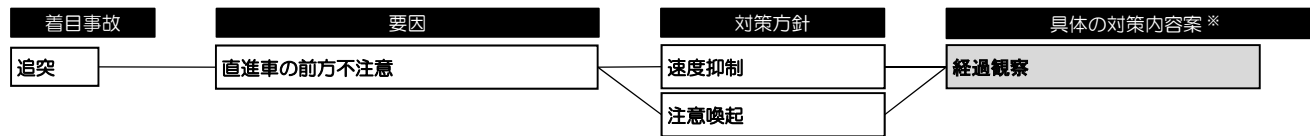
※当該箇所は対策未実施。交差点付近で追突事故が各1件発生。

現地写真



要因分析と対策方針

※「短期」：道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」：対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策



※事故件数が少なく、集中していないため経過観察とする

※「短期」：道路管理者の判断で対策実施可能な対策
「長期」：対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

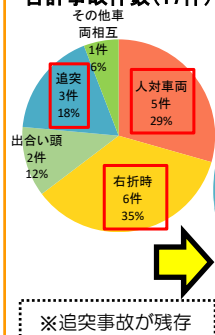
事故発生状況

※ H27-H30

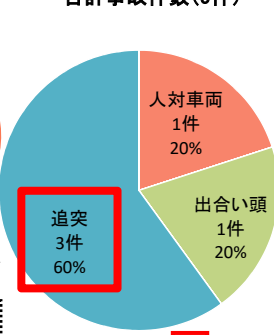
事故率 (件/億台キロ)	管内順位	事故件数
242.3	158 / 3,384	5

事故類型

H18-H21の
合計事故件数(17件)



H27-H30の
合計事故件数(5件)



※追突事故が残存

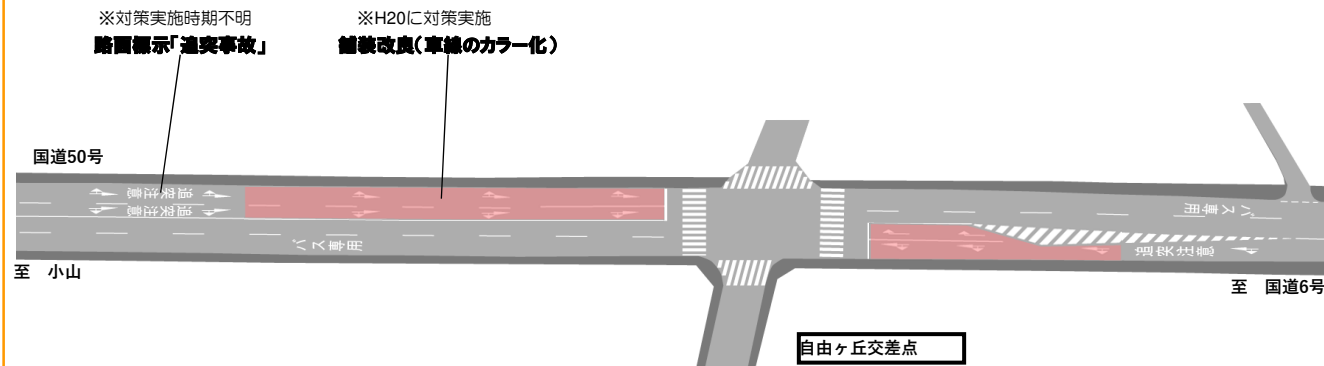
□: 着目事故

選定の視点

第1期 (事故ゼロプラン)	○
第2期 (事故データ)	

事故対策の立案

※ 赤字：提案する対策工種 ※ 黒字：既存 ※ 紫字：過年度に提案済み



【No.3】一般国道6号 土浦市 原の前交差点

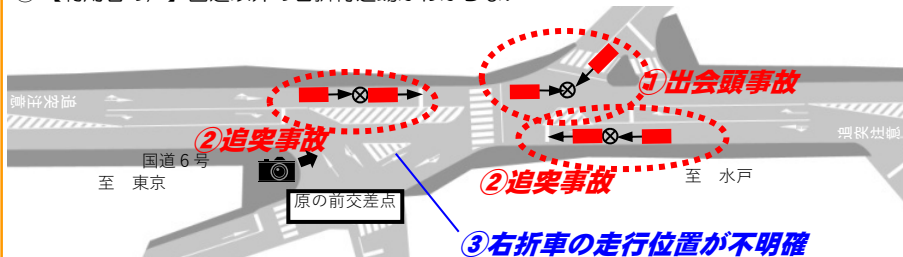
対策
検討時

位置図

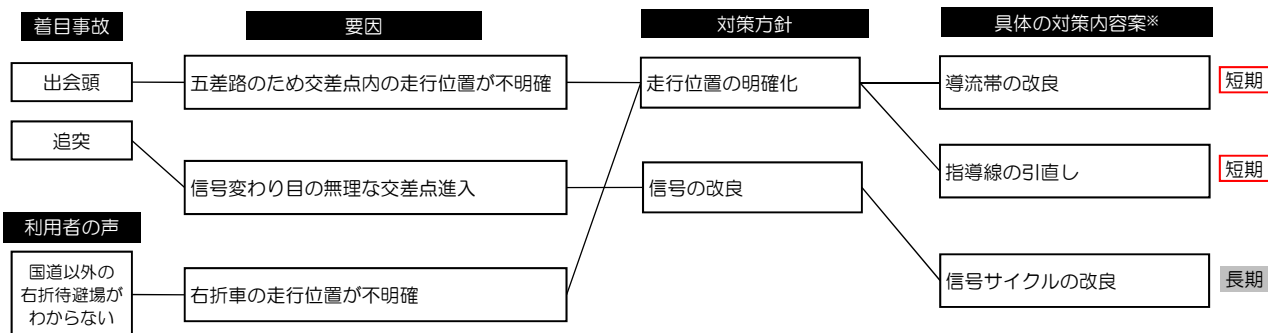


事故発生状況と利用者の声

- ①【着目事故】交差点内で、国道6号の直進車と交差道路からの車両による出会い頭事故が発生
- ②【着目事故】交差点手前で、追突事故が発生
- ③【利用者の声】国道以外の右折待避場がわからない



要因分析と対策方針



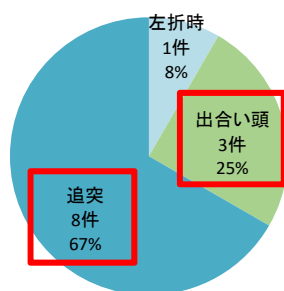
※「短期」：道路管理者の判断で対策実施可能な対策
「長期」：対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

事故発生状況

※H18-H21年
事故率(件/億台キロ) 管内順位 事故件数
305.8 91 12

事故類型

H18-21年の合計事故件数(12件)



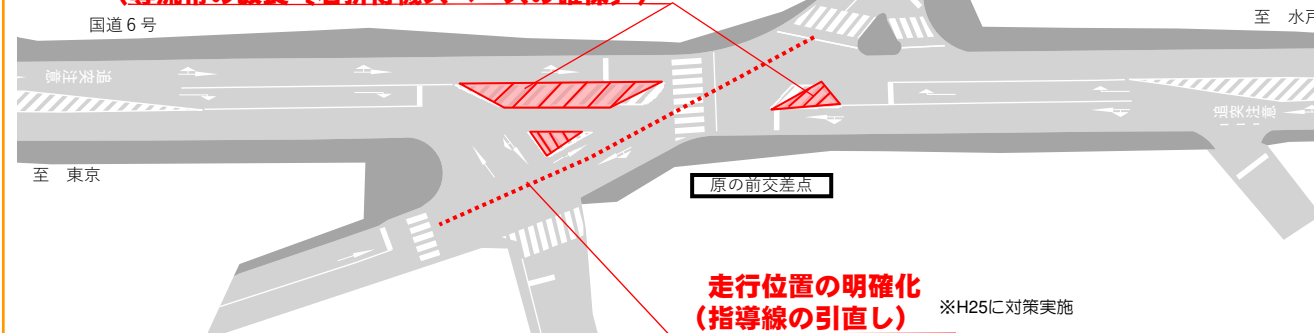
□：着目事故

事故ゼロプラン選定の視点

死傷事故率	利用者の声	特徴的な事故
●	●	

事故対策の立案（短期対策（案））

走行位置の明確化 ※H25に対策実施
(導流帯の改良【右折待機スペースの確保】)



【No.3】一般国道6号 土浦市 原の前交差点

現況
H27-H30

位置図



事故発生状況と利用者の声

- ①【着目事故】交差点手前で、追突事故が発生
 ※ 右折車線における追突事故 (1件)
 流入部上流側における追突事故 (1件)
 水戸方面からの流入部における追突事故 (1件)
 交差点内の追突事故 (1件)



現地写真



要因分析と対策方針

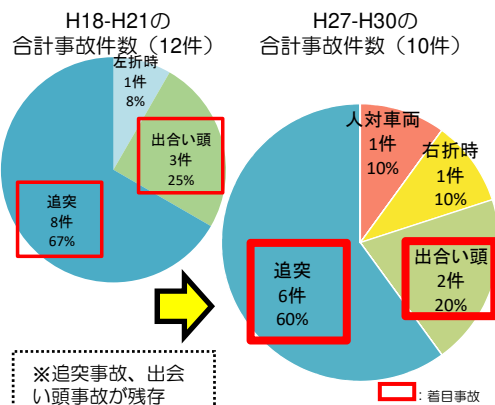
着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案※
出会い頭	取付道路から流出する際の視認性が悪い	注意喚起	法定外看板「出入車両注意」 短期
追突	直進車の前方不注意	速度抑制 注意喚起	減速路面標示（ドットライン） 短期 舗装改良（車線のカラー化） 短期 路面標示「追突注意」 短期

※H25、H27に短期対策を実施済み。追加対策として、追突事故に対しては「舗装改良（車線のカラー化）」を提案。出会い頭事故に対しては「法定外看板「出入車両注意）」を提案。

事故発生状況

※ H27-H30
 事故率 (件/億台キロ) 管内順位 事故件数
 334.4 28 / 3,384 10

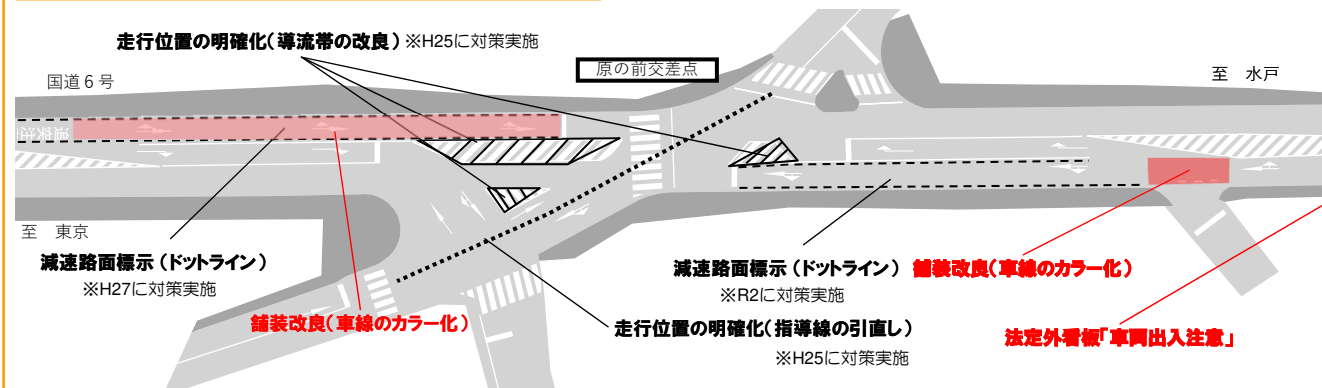
事故類型



選定の視点

第1期（事故ゼロプラン）	○
第2期（事故データ）	

事故対策の立案



【No.4】一般国道50号 水戸市 吉田小南交差点

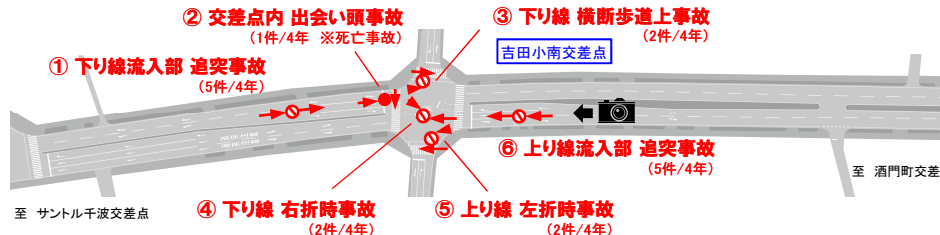
対策
検討時

位置図



事故発生状況と利用者の声

- ① 下り線流入部で、追突事故が発生
- ② 交差点内で、出会い頭事故が発生
- ③ 下り線で、横断歩道上事故が発生
- ④ 下り線で、右折時事故が発生
- ⑤ 上り線で、左折時事故が発生
- ⑥ 上り線流入部で、追突事故が発生



要因分析と対策方針

※「短期」: 道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」: 対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

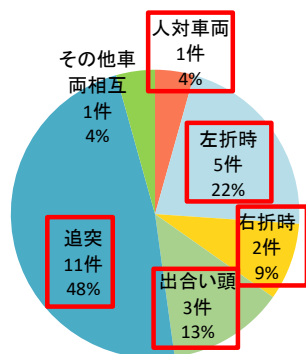
着目事故	要因	対策方針	具体的な対策内容案※
① 追突事故 ⑥ 追突事故	長い直線区間による速度超過のため急減速・急停止が発生	注意を喚起する 速度を抑制する	① 路面標示「追突注意」 短期 ② 減速路面標示（ドットライン） 短期
② 出会い頭事故	夜間走行で走行速度が高いため交差点進入の判断を誤る	速度を抑制する	② 減速路面標示（ドットライン） 短期
③ 横断歩道上事故	歩道植栽が視認を妨げる	視認性の向上	④ 植樹帯の撤去・防草コンクリート 短期
④ 右折時事故	2車線対向のため強引な右折が発生し、右折軌跡が不安定になる	右折軌跡の安定化	⑤ 右折指導線 短期 ⑥ 導流帯 短期 主道路側は設置済。従道路側の右折需要も高いため、従道路側に追加設置する
⑤ 左折時事故	歩道植栽が視認を妨げる	視認性の向上	④ 植樹帯の撤去・防草コンクリート 短期

事故発生状況

※H19-H22年
事故率(件/億台キロ) 管内順位 事故件数
318.9 796 23

事故類型

H19-22年の合計事故件数(23件)



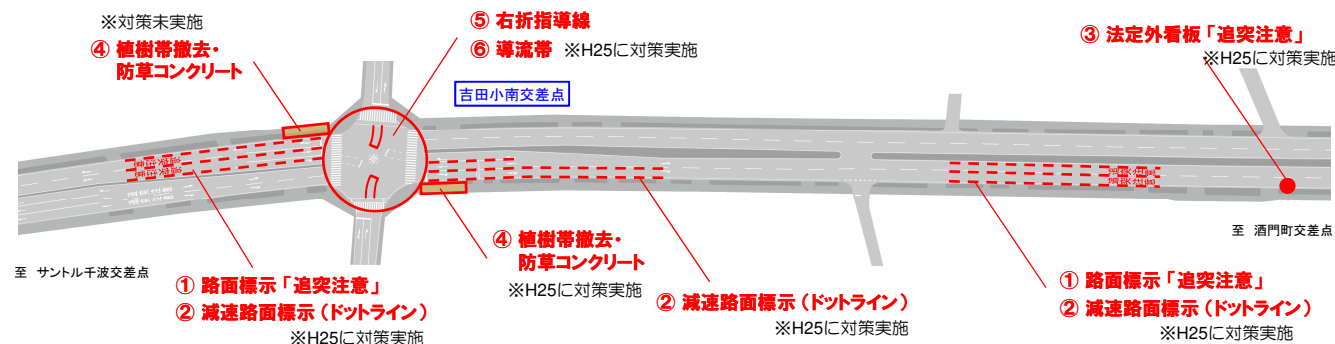
□: 着目事故

事故ゼロプラン選定の視点

基本指標	利用者の声	特徴的な事故
● (死傷事故率)		

事故対策の立案（短期対策(案)）

※ 赤字: 提案する対策工種



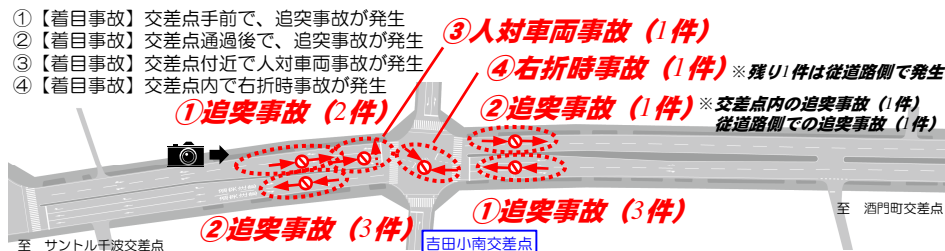
【No.4】一般国道50号 水戸市 吉田小南交差点

現況
H27-H30

位置図



事故発生状況と利用者の声



※当該箇所は追突事故に対しては「減速路面標示(ドットライン)」「路面標示・法定外看板「追突注意」」を、左折時事故や横断歩道上事故に対して「植樹帯の撤去」「防草コンクリート」の施工を、右折時事故に対しては「右折指導線」の施工をH25に実施。しかしながら、追突事故が残存。

現地写真



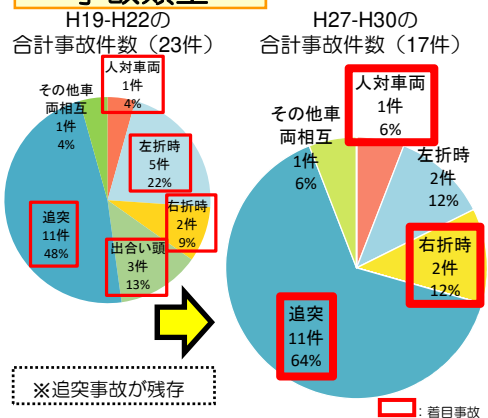
要因分析と対策方針

着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案※
追突事故	長い直線区間による速度超過のため急減速・急停止が発生	注意を喚起する	路面標示「追突注意」 法定外看板「追突注意」 舗装改良(車線のカラー化)
※H25に短期対策を実施済み。追加対策として、追突事故、右折時事故に対しては「舗装改良(車線のカラー化)」を提案。 人対車両事故に対しては「規制標識(歩行者横断禁止)」を提案。		速度を抑制する	減速路面標示(ドットライン)
出会い頭事故	夜間走行で走行速度が高いため交差点進入の判断を誤る	速度を抑制する	減速路面標示(ドットライン)
人対車両	歩行者の乱横断	注意喚起する	規制標識(歩行者横断禁止)
右折時事故	2車線対向のため強引な右折が発生し、右折軌跡が不安定になる	注意喚起する 右折軌跡の安定化	右折指導線 導流帯
左折時事故	歩道植栽が視認を妨げる	視認性の向上	植樹帯の撤去・防草コンクリート

事故発生状況

※ H27-H30
 事故率(件/億台キロ) 管内順位 事故件数
 264.4 52 / 3,384 17

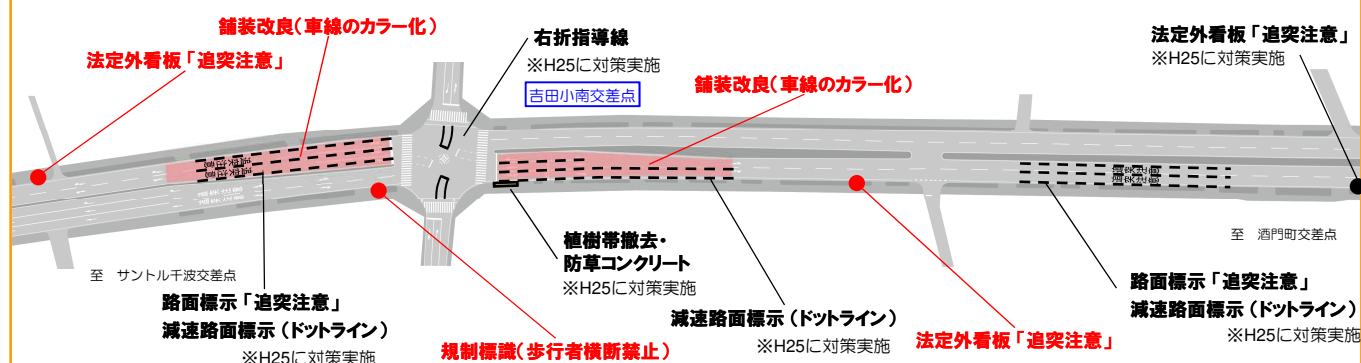
事故類型



選定の視点

第1期(事故ゼロプラン)	
第2期(事故データ)	○

事故対策の立案

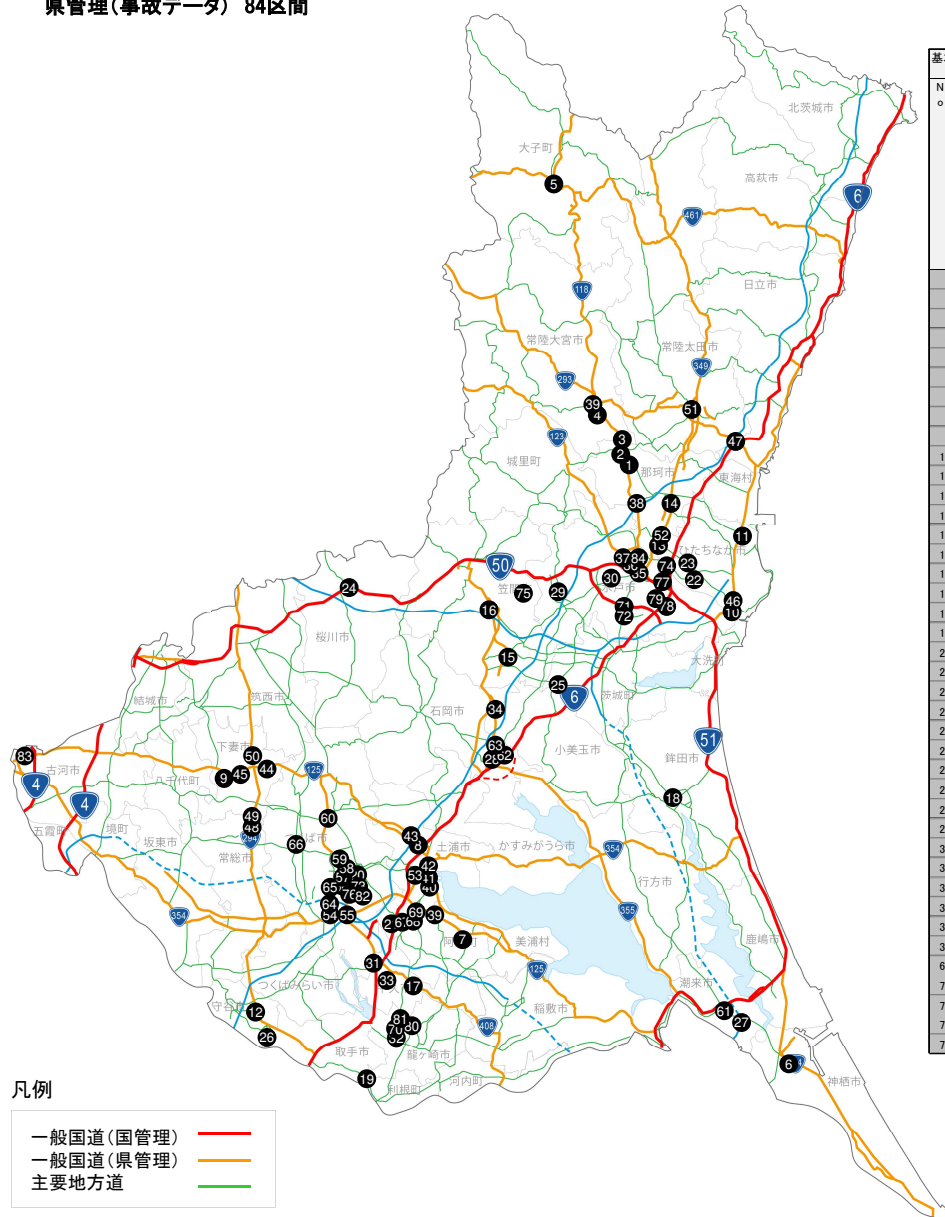


5. 事故危険区間【第5期】(事故データ)の 対策立案

5. 事故危険区間【第5期】(事故データ)の対策立案

事故危険区間【第5期】の選定結果 県管理の道路（84区間）（1/2）

県管理(事故デ一タ) 84区間



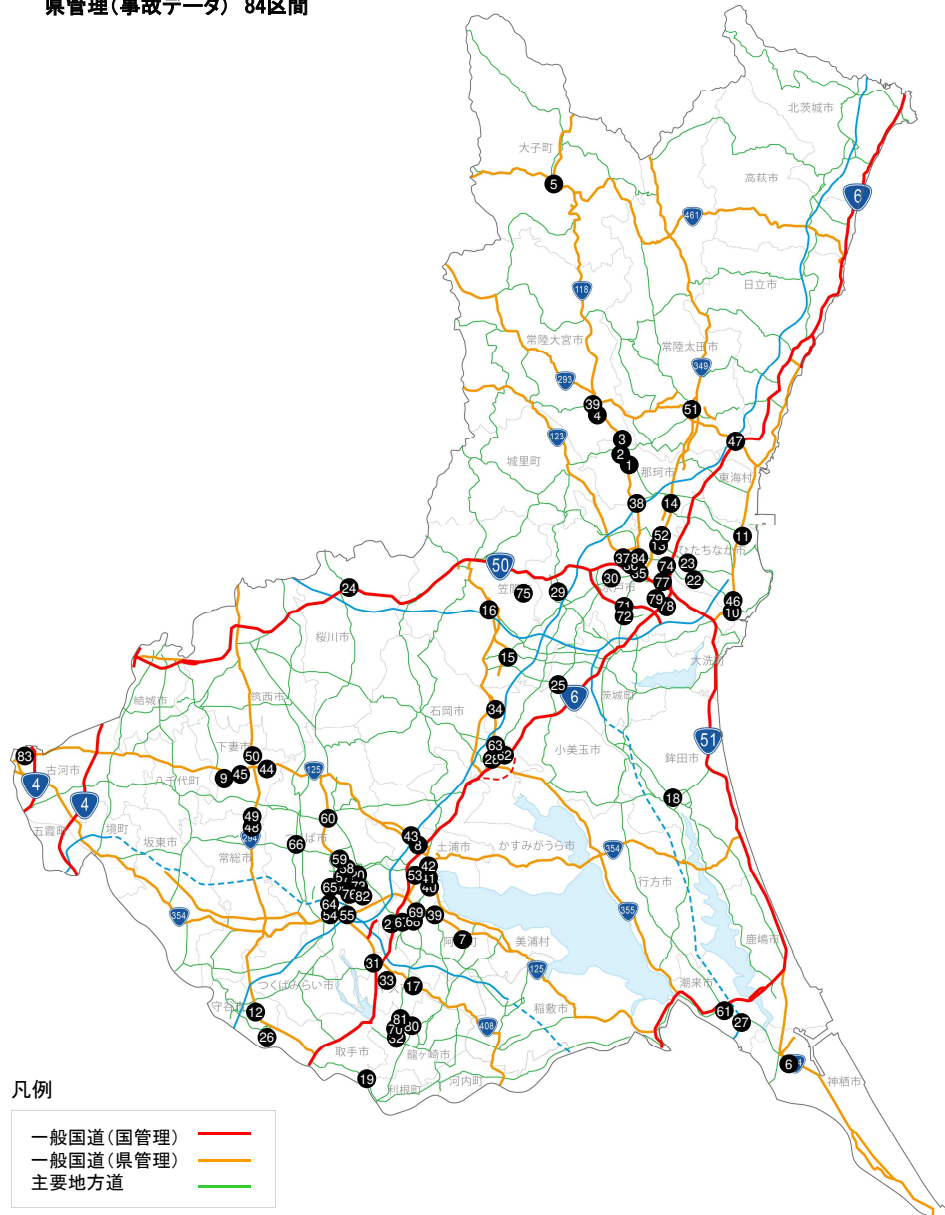
基本データ					H25・H28データ											
No.	管理者	路線名	市町村名	箇所名	基本指標				地域指標				新たな指標			
					死傷事故数	死傷事故件数	死者数	歩行者・自転車×車両事故件数	夜間事故件数	子供(15歳以下)事故件数(1当2当)	高齢者(65歳以上)事故件数(1当2当)	横断者歩行者事故件数	追突事故件数	正面衝突事故件数	工作物衝突事故件数	二輪車事故件数(1当2当)
1	茨城県	一般国道 118号	那珂市	平野台地入口交差点付近(区間)	98.2	12	0	0	5	0	3	0	9	1	0	0
2	茨城県	一般国道 118号	那珂市	ラポール入口交差点付近(区間)	203.7	11	0	0	2	0	3	0	8	2	0	1
3	茨城県	一般国道 118号	那珂市	下大賀交差点付近(区間)	205.0	13	0	0	3	0	6	0	11	1	0	0
4	茨城県	一般国道 118号	常陸大宮市	常陸大宮市役所南交差点	324.4	11	0	2	3	0	6	1	5	0	0	0
5	茨城県	一般国道 118号	久慈郡大子町	湯の里大橋交差点	397.1	8	0	1	4	0	1	1	6	0	0	2
6	茨城県	一般国道 124号	神栖市	神之池交番前交差点	260.5	13	0	6	5	1	6	2	3	0	0	0
7	茨城県	一般国道 125号	稲敷郡阿見町	香澄の里工東団地交差点	297.1	11	0	2	1	1	5	0	8	0	0	0
8	茨城県	一般国道 125号	土浦市	並々2丁目(交差点)	411.4	14	1	2	1	0	3	1	4	0	0	3
9	茨城県	一般国道 125号	下妻市	長塚(区間)	207.0	11	1	4	8	1	7	1	1	1	0	0
10	茨城県	一般国道 245号	ひたちなか市	関戸(交差点)	325.6	10	0	1	3	0	4	0	7	0	0	1
11	茨城県	一般国道 245号	ひたちなか市	長砂交差点	320.4	12	0	0	4	0	3	0	6	0	0	1
12	茨城県	一般国道 294号	守谷市	百合ヶ丘3丁目交差点付近(区間)	242.3	16	0	10	8	0	4	2	6	0	0	0
13	茨城県	一般国道 349号	那珂市	中台交差点	212.4	11	0	0	0	0	5	0	7	0	0	0
14	茨城県	一般国道 349号	那珂市	菅谷(交差点)	86.9	9	1	2	7	0	5	2	5	0	0	1
15	茨城県	一般国道 355号	笠間市	土師(交差点)	427.4	9	0	0	3	0	3	0	6	0	0	0
16	茨城県	一般国道 355号	笠間市	平町(区間)	121.8	8	0	0	0	0	5	0	6	0	0	1
17	茨城県	一般国道 408号	牛久市	岡見下宿交差点	373.4	9	0	1	2	0	2	0	6	0	0	0
18	茨城県	主要地方道 水戸鉾田佐原線	鉾田市	飯名(区間)	102.3	9	0	0	0	0	5	0	6	0	0	0
19	茨城県	主要地方道 取手東條線	北相馬郡利根町	羽根野(交差点)	316.3	8	0	0	1	1	1	3	0	5	0	2
20	茨城県	主要地方道 土浦境線	つくば市	中央公園前交差点	501.7	8	0	0	4	0	0	0	8	0	0	0
21	茨城県	主要地方道 土浦清郷線	土浦市	学園東大通り入口交差点付近(区間)	95.6	9	0	6	3	3	2	0	1	0	0	1
22	茨城県	主要地方道 那珂湊那珂線	ひたちなか市	本町交差点	546.7	10	0	3	3	0	5	1	6	0	0	1
23	茨城県	主要地方道 那珂湊那珂線	ひたちなか市	武田(交差点)	492.0	9	0	2	5	1	2	0	4	1	0	0
24	茨城県	主要地方道 つくば益子線	桜川市	元岩瀬交差点付近(区間)	855.3	8	0	1	1	0	3	0	0	0	0	2
25	茨城県	主要地方道 茨城岩間線	東茨城郡茨城町	上飯沼(交差点)	621.8	11	0	1	4	0	1	1	3	1	0	0
26	茨城県	主要地方道 守谷谷山線	取手市	新大羽根橋北交差点	377.7	10	0	1	1	0	3	0	9	0	0	0
27	茨城県	主要地方道 水戸神栖線	潮来市	延子(交差点)	320.4	11	0	0	3	0	3	0	7	0	0	0
28	茨城県	主要地方道 石岡城里線	石岡市	石岡(区間)	270.7	15	0	4	3	0	8	0	10	0	1	0
29	茨城県	主要地方道 石岡城里線	水戸市	内原町(区間)	117.8	10	0	1	4	0	5	1	4	0	0	1
30	茨城県	一般県道 赤塚馬口労働線	水戸市	姫子1丁目(区間)	140.6	9	0	6	3	3	1	1	0	0	0	0
31	茨城県	一般県道 館野牛久線	牛久市	猪子町(区間)	453.0	9	0	2	1	2	4	0	0	0	0	2
32	茨城県	一般県道 八代庄兵衛新田線	鹿嶋市	小柴1丁目交差点	403.5	8	0	2	4	0	1	0	5	0	0	0
33	茨城県	一般県道 牛久停車場線	牛久市	牛久消防署前	324.3	9	0	3	4	1	3	0	6	0	0	1
34	茨城県	一般県道 羽鳥停車場江戸線	小美玉市	羽鳥(区間)	144.8	8	0	4	1	0	5	1	2	1	0	0
35	茨城県	一般県道 上水戸停車場干波公園	水戸市	大工町2丁目(区間)	303.6	10	0	3	5	0	0	3	2	0	0	1
61	茨城県	主要地方道 竜ヶ崎潮来線	潮来市	辻(交差点)	2,183.2	8	0	0	2	0	2	0	4	0	0	1
71	茨城県	主要地方道 水戸神栖線	水戸市	国土交通省前交差点	362.3	12	0	2	4	0	3	2	7	0	0	0
72	茨城県	主要地方道 水戸神栖線	水戸市	県庁西交差点	332.1	11	0	1	8	1	3	0	7	0	0	0
76	茨城県	一般県道 土浦坂東線	つくば市	南大通り西交差点	2,185.2	18	0	11	8	0	10	1	5	0	0	0
77	茨城県	一般県道 小泉水戸線	水戸市	浜田2丁目交差点	1,031.9	8	1	1	1	0	3	1	0	0	0	0

第23回委員会で報告した対策立案結果40箇所

5. 事故危険区間【第5期】(事故データ)の対策立案

事故危険区間【第5期】の選定結果 県管理の道路（84区間）（2/2）

県管理(事故データ) 84区間



基本データ					H25-H28データ											
N	管理者	路線名	市町村名	箇所名	基本指標	死者数	死傷事故数	地域指標	夜間事故数	歩行者・自転車・車両事故数	子供(15歳以下)事故数(1当2当)	高齢者(65歳以上)事故数(1当2当)	横断歩行者事故数	追突事故数	正面衝突事故数	新たな指標の二輪車事故数(1当2当)
36	茨城県	一般国道 118号	水戸市	特塚1丁目交差点	417.6	10	0	0	4	0	0	0	0	5	0	0
37	茨城県	一般国道 118号	水戸市	特塚3丁目交差点	501.1	12	0	3	6	0	1	0	5	0	0	0
38	茨城県	一般国道 118号	那珂市	下新田交差点	334.1	8	0	0	3	0	3	0	2	1	0	1
39	茨城県	一般国道 118号	常陸大宮市	上町交差点	324.4	11	0	5	2	2	4	1	4	0	0	2
40	茨城県	一般国道 125号	稲敷郡阿見町	阿見西郷バイパス交差点	378.2	14	0	8	7	0	6	2	3	0	0	0
41	茨城県	一般国道 125号	土浦市	小松坂下交差点	308.7	9	0	4	2	2	3	2	2	0	0	0
42	茨城県	一般国道 125号	土浦市	富士崎1丁目交差点	308.7	9	0	1	1	1	3	1	4	0	0	1
43	茨城県	一般国道 125号	土浦市	大畑(交差点)	323.2	11	0	1	4	0	3	0	4	0	0	0
44	茨城県	一般国道 125号	下妻市	比毛(交差点)	301.1	8	0	3	5	1	2	0	1	0	0	1
45	茨城県	一般国道 125号	下妻市	小野子T字路交差点	338.7	9	0	0	5	0	1	0	7	0	0	1
46	茨城県	一般国道 245号	ひたちなか市	田中後(交差点)	390.8	12	0	1	4	0	2	0	4	0	0	1
47	茨城県	一般国道 293号	日立市	大和田町(交差点)	347.2	8	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0
48	茨城県	一般国道 294号	常総市	石下紫峰高東交差点	338.5	9	0	1	3	1	0	0	7	0	0	0
49	茨城県	一般国道 294号	下妻市	大園木交差点	300.9	8	0	0	5	0	0	0	6	0	0	1
50	茨城県	一般国道 294号	下妻市	横根南交差点	312.7	8	0	0	4	0	1	0	4	0	0	0
51	茨城県	一般国道 349号	常陸太田市	常陸太田市役所入口交差点付近(区間)	127.5	15	0	4	6	1	7	2	8	0	0	2
52	茨城県	一般国道 349号	那珂市	中台東交差点	251.0	13	0	1	6	1	7	0	8	0	0	1
53	茨城県	一般国道 354号	土浦市	千束町交差点	309.3	10	0	1	7	1	2	0	7	0	0	1
54	茨城県	一般国道 354号	つくば市	上横場交差点	462.5	13	0	1	2	0	3	0	8	0	0	0
55	茨城県	一般国道 354号	つくば市	榎戸交差点	391.4	11	0	0	3	0	1	0	10	0	0	0
56	茨城県	一般国道 408号	つくば市	松代交差点	393.7	13	0	7	8	1	2	0	5	0	1	0
57	茨城県	一般国道 408号	つくば市	松代2丁目(交差点)	424.0	14	0	5	11	1	3	0	7	0	0	1
58	茨城県	一般国道 408号	つくば市	学園西交差点	514.9	17	0	9	5	1	2	1	5	0	0	1
59	茨城県	一般国道 408号	つくば市	春日1丁目西交差点	517.3	23	0	7	10	0	1	0	7	0	0	1
60	茨城県	一般国道 408号	つくば市	西大通り入口交差点	337.4	15	0	2	6	0	1	0	3	0	0	1
62	茨城県	主要地方道 石岡筑西線	石岡市	東大橋(交差点)	481.1	11	0	2	8	0	4	1	5	0	0	1
63	茨城県	主要地方道 石岡筑西線	石岡市	正上内西交差点	349.9	8	0	3	3	1	4	0	2	0	0	0
64	茨城県	主要地方道 取手つくば線	つくば市	海道南交差点	438.9	9	0	0	4	0	0	0	1	0	0	1
65	茨城県	主要地方道 取手つくば線	つくば市	大境交差点	438.9	9	0	2	4	0	0	1	4	0	0	0
66	茨城県	主要地方道 土浦境線	つくば市	高野(交差点)	340.1	10	0	1	3	0	3	1	5	0	0	0
67	茨城県	主要地方道 土浦稲敷線	土浦市	北荒川沖町(区間)	159.3	15	0	2	5	0	4	0	5	2	0	0
68	茨城県	主要地方道 土浦稲敷線	稲敷郡阿見町	阿見住吉交差点	303.7	13	0	7	6	0	2	3	4	0	0	1
69	茨城県	主要地方道 土浦稲敷線	稲敷郡阿見町	阿見二区交差点	413.9	12	0	3	7	0	4	3	5	0	0	1
70	茨城県	主要地方道 土浦電ヶ崎線	龍ヶ崎市	中根台4丁目交差点	479.6	16	0	1	8	0	2	0	11	0	0	1
73	茨城県	主要地方道 土浦つくば線	つくば市	南大通り東交差点	416.6	15	0	7	8	2	3	0	2	0	0	1
74	茨城県	主要地方道 水戸勝田那珂湊線	ひたちなか市	卸売市場入口交差点	361.0	9	0	1	3	0	1	0	5	0	0	1
75	茨城県	一般県道 友部内原線	笠間市	鯉淵(区間)	126.8	24	0	4	4	0	5	0	16	2	0	0
78	茨城県	一般県道 下入野水戸線	水戸市	酒門六差路交差点東(区間)	410.0	8	0	2	1	0	5	0	1	0	0	2
79	茨城県	一般県道 下入野水戸線	水戸市	酒門六差路交差点西(区間)	435.2	9	0	1	2	0	3	0	1	0	0	1
80	茨城県	一般県道 八代庄兵衛新田線	龍ヶ崎市	久保台1丁目(交差点)	806.9	16	0	3	7	1	2	3	6	0	0	2
81	茨城県	一般県道 八代庄兵衛新田線	龍ヶ崎市	中根台2丁目(交差点)	504.3	10	0	0	2	0	3	0	1	0	0	0
82	茨城県	一般県道 妻木赤塚線	つくば市	吾妻3丁目(交差点)	410.3	8	0	3	2	0	4	0	3	0	0	0
83	茨城県	一般県道 野木古河線	古河市	本町3丁目(区間)	162.9	11	0	2	5	0	5	1	6	0	0	2
84	茨城県	一般県道 上水戸停車場千波線	水戸市	大工町2丁目(交差点)	442.6	9	0	3	2	1	3	3	1	0	0	0
計					-	512	0	111	203	18	117	25	211	5	1	29

本委員会で報告する対策立案結果44箇所

事故危険区間の対策内容（1/5） ※第23回委員会審議済み

- ・選定された第5期事故危険区間に対して、「交差点部における追突事故」・「交差点部における右折時事故」・「交差点部における出会い頭事故」・「交差点部におけるその他の事故」・「単路部、小交差点部における追突事故・出会い頭事故」等に着目し、対策内容を整理しました。

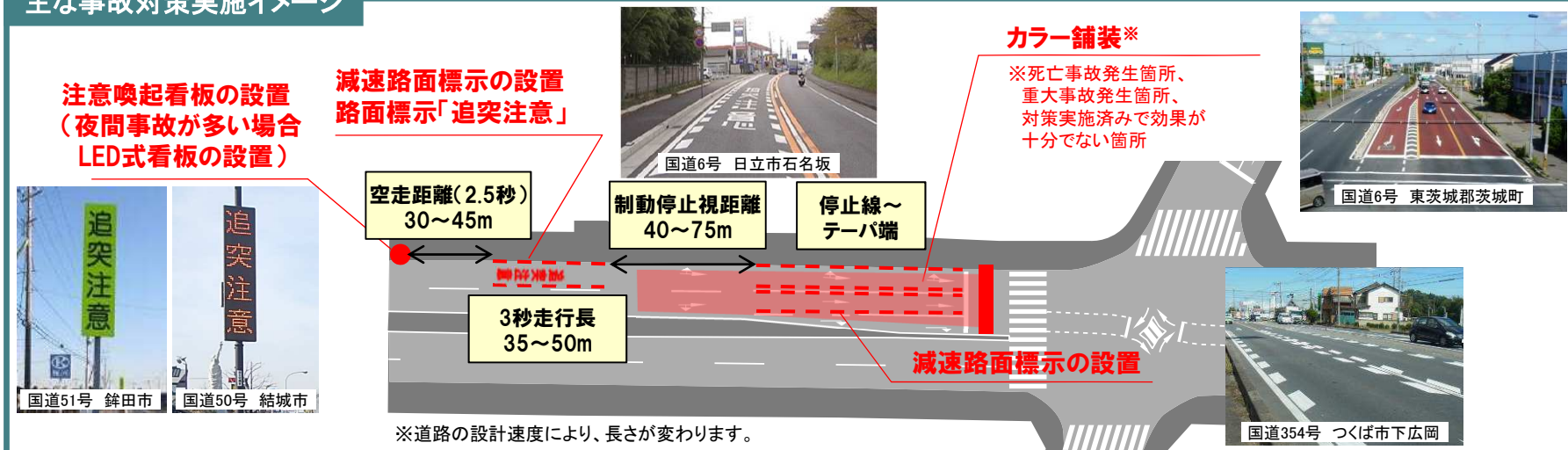
■ 交差点部における 追突事故 の対策

※削減効果は、第1期事故危険区間、第2期事故危険区間、第3次事故危険箇所（H25）を対象に、H25～H28の事故削減数から算出
表記 上段：自然減を考慮した削減数（対策前事故件数） 下段：削減率〔自然減を考慮した削減数／対策前事故件数〕

主な事故発生要因に対する対策方針と対策工種

主な事故発生要因	対策方針	対策工種	対策実施 区間数	削減効果※
長い直線による速度超過	速度抑制	減速路面標示	149	-12.2件(73.5件) 17%削減
沿道出入り車両の影響による急減速・急停止	注意喚起	路面標示「追突注意」など	165	-16.7件(82.9件) 20%削減
	注意喚起	注意喚起看板「追突注意」など	87	-12.6件(62.4件) 20%削減
前方不注意による交差点の認知遅れ	交差点の存在の明示	カラー舗装	50	-8.5件(31.0件) 27%削減

主な事故対策実施イメージ



事故危険区間の対策内容 (2/5) ※第23回委員会審議済み

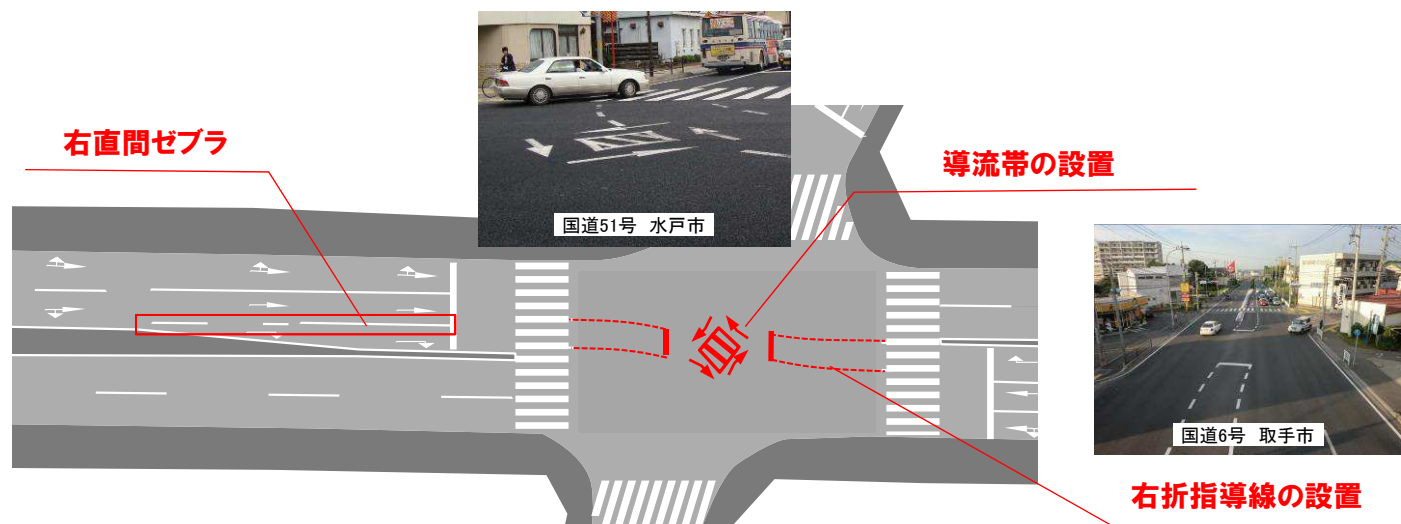
■ 交差点部における 右折時事故 の対策例

※削減効果は、第1期事故危険区間、第2期事故危険区間、第3次事故危険箇所(H25)を対象に、H25-H28の事故削減数から算出
表記 上段：自然減を考慮した削減数(対策前事故件数) 下段：削減率[自然減を考慮した削減数/対策前事故件数]

主な事故発生要因に対する対策方針と対策工種

主な事故発生要因	対策方針	対策工種	対策実施 区間数	削減効果※
右折車両の停止位置、走行位置が不明確	走行位置の明確化	右折指導線の設置	52	-2.7件(28.6件) 9%削減
		導流帯の設置	47	-0.7件(17.2件) 4%削減
対向直進車との相互の見通しが悪い	見通しの確保	右直間ゼブラ	5	-0.4件(11.8件) 3%削減

主な事故対策実施イメージ



事故危険区間の対策内容 (3/5) ※第23回委員会審議済み

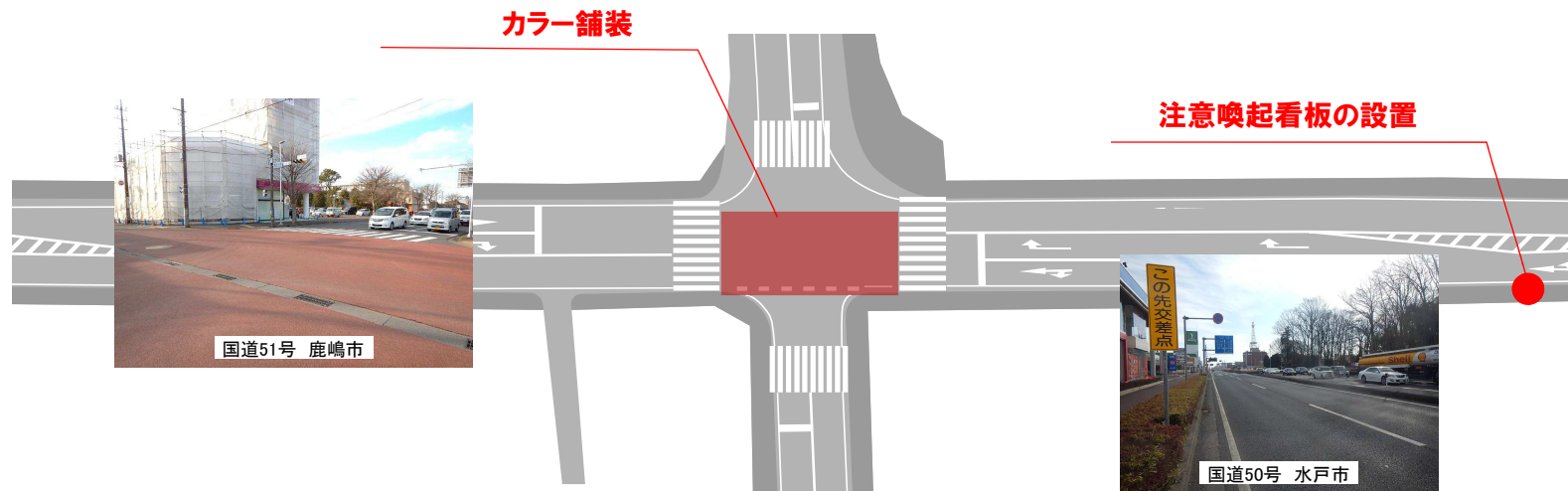
■ 交差点部における 出会い頭事故 の対策例

※削減効果は、第1期事故危険区間、第2期事故危険区間、第3次事故危険箇所(H25)を対象に、H25-H28の事故削減数から算出
表記 上段: 自然減を考慮した削減数(対策前事故件数) 下段: 削減率[自然減を考慮した削減数/対策前事故件数]

主な事故発生要因に対する対策方針と対策工種

主な事故発生要因	対策方針	対策工種	対策実施 区間数	削減効果※
交差点の認知遅れ	注意喚起	注意喚起看板の設置	3	+0.5件(2.3件) 23%増加
	交差点の明示	カラー舗装	5	-0.2件(2.0件) 10%削減

主な事故対策実施イメージ



事故危険区間の対策内容（4/5） ※第23回委員会審議済み

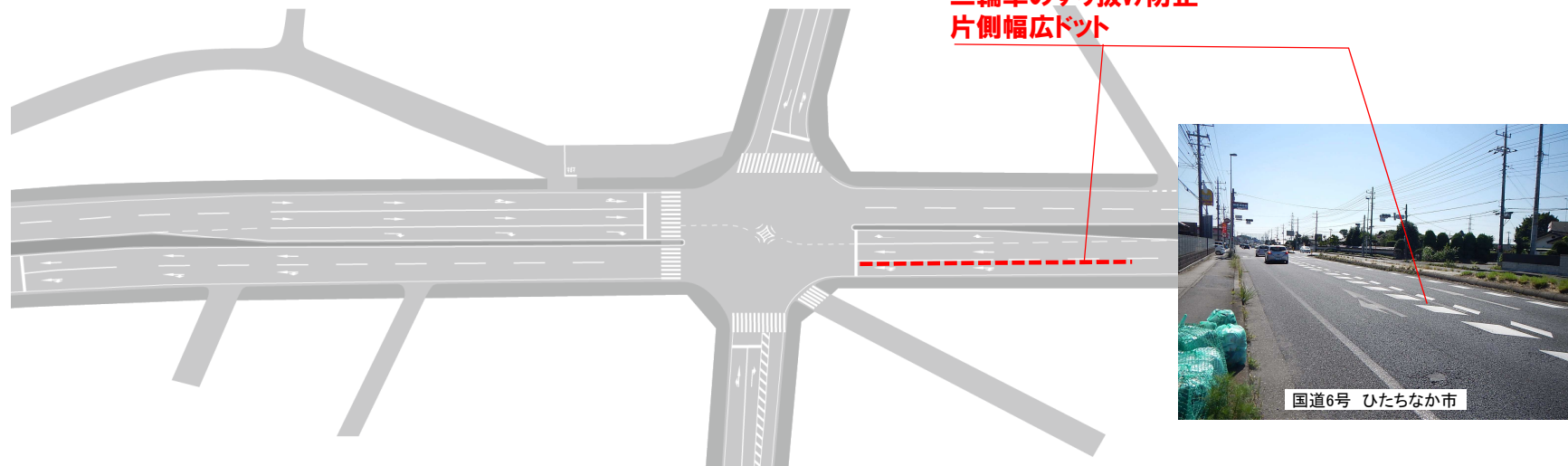
■ 交差点部における その他の事故 対策例

※削減効果は、第1期事故危険区間、第2期事故危険区間、第3次事故危険箇所(H25)を対象に、H25-H28の事故削減数から算出
表記 上段: 自然減を考慮した削減数(対策前事故件数) 下段: 削減率[自然減を考慮した削減数/対策前事故件数]

主な事故発生要因に対する対策方針と対策工種

主な事故発生要因	対策方針	対策工種	対策実施 区間数	削減効果※
【左折時事故】 二輪車すり抜け交通がある	すり抜けの防止、 すり抜けの速度抑制	片側幅広ドット	3	-0.1件(1.5件) 8%削減

主な事故対策実施イメージ



事故危険区間の対策内容 (5/5)

※第23回委員会審議済み

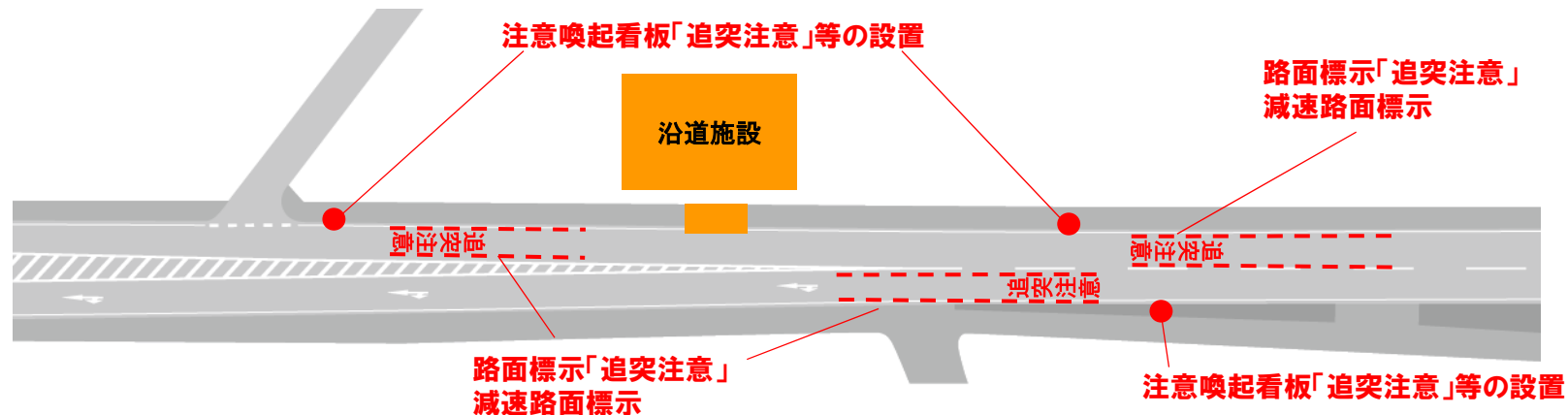
■ 単路部、小交差点部における 追突事故 の対策例

※削減効果は、第1期事故危険区間、第2期事故危険区間、第3次事故危険箇所(H25)を対象に、H25-H28の事故削減数から算出
表記 上段: 自然減を考慮した削減数(対策前事故件数) 下段: 削減率[自然減を考慮した削減数/対策前事故件数]

主な事故発生要因に対する対策方針と対策工種

主な事故発生要因	対策方針	対策工種	対策実施 区間数	削減効果※
長い直線による速度超過	速度抑制	減速路面標示	41	-5.3件(21.3件) 25%削減
沿道出入り車両の影響による急減速・急停止	注意喚起	路面標示「追突注意」など	39	-3.4件(21.1件) 16%削減
		注意喚起看板など	17	-0.1件(12.6件) 1%削減

主な事故対策実施イメージ



※ 路面標示【追突注意】・減速路面標示は、事故発生位置の上流側に適宜設置

6. 事故危険区間【第5期】(エリア)の検討

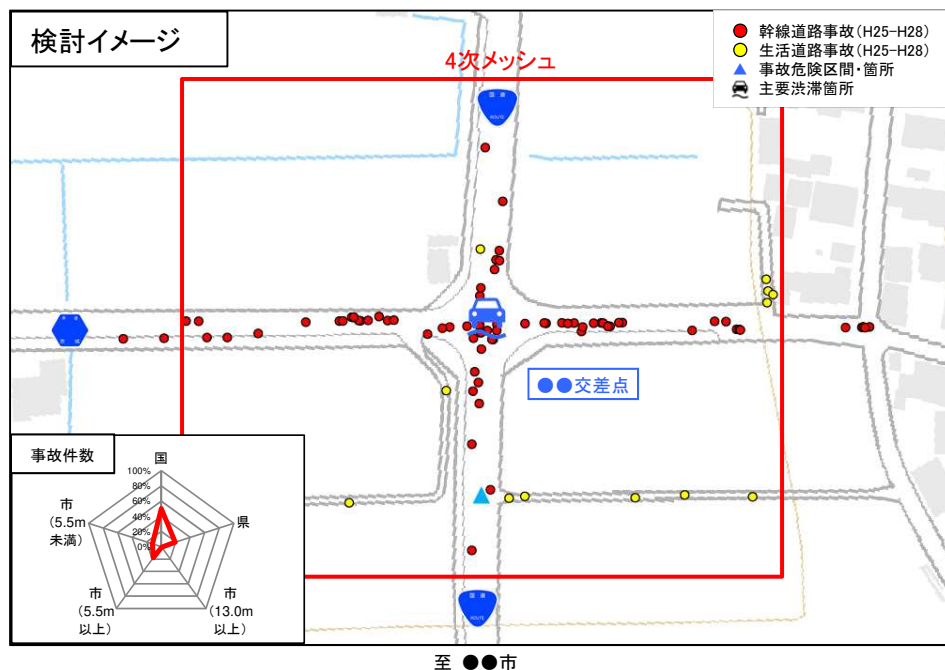
これまでの検討経緯

(第23回委員会資料より)

- ・これまで幹線道路の交差点部や単路部において、それぞれの箇所の事故の発生状況（選定指標を上回っているかどうか）で事故危険区間を抽出してきました。
- ・第21回委員会においてご指摘の通り、生活道路も含めたエリアとして事故が多く発生している箇所について、エリアとして対策検討を行っていくことが重要であると考えられます。
- ・幹線道路では移動性の観点も踏まえた対策案の検討、生活道路では幹線道路からの流入抑制や生活道路内の速度抑制、注意喚起等の対策検討が必要になります。
- ・道路管理者（国・県・基礎自治体）、交通管理者が連携して対策を検討していきます。

■エリアによる選定方法

- ① 茨城県内の4次メッシュ(500m×500m)を整理
→ 約24,000メッシュ
- ② 4次メッシュ内の事故件数が基準値を上回るメッシュを整理
※ 基準値については要検討



■対策イメージ

道路管理者

【幹線道路】

- ・車線拡幅、右折車線設置・延伸、左折車線設置

【生活道路】

- ・流入抑制のためのスムーズ歩道やボラード等(国、県)
- ・速度抑制のためのハンプ、狭さく等(市町村)
- ・注意喚起のためのカラー舗装等(市町村)

交通管理者

- ・流入抑制のための最高速度規制
- ・速度抑制のためのゾーン30等
- ・信号の連動等



これまでの検討経緯

(第23回、25回委員会資料より)

■選定したエリアでの対応

- ・選定したエリアでは、「常陸河川国道事務所」、「茨城県」、「基礎自治体」、「交通管理者(茨城県警)」が一体となって、それぞれの立場から、当該エリアの安全性向上のため対策を実施します。

■エリア選定の基準の検討

- ・上記の対応を確実に実施するため、本委員会に参加していない基礎自治体も対応できる「生活道路対策エリア」(※1)を対象とします。

※1: 道路管理者が、交通管理者により実施される交通規制等と連携し、ハンプや狭さく等の物理的デバイスの設置等、生活道路のゾーン対策を実施しようとする区域

生活道路対策エリアを含むメッシュ(基礎自治体の中でも積極的な地域)※ 平成30年12月末現在登録した71エリア



基礎自治体の道路かつ、国または県の道路で事故が発生しているメッシュ

※ 国と基礎自治体の道路で事故が発生／県と基礎自治体の道路で事故が発生／国・県・基礎自治体の道路で事故が発生



【基準値】

選定指標	基準値	理由
総事故件数	31件以上／4年	事故危険区間選定時の数値
死者数	2人以上／4年	事故危険区間選定時の数値
重傷者数	5人以上／4年	生活道路等で発生する可能性が高い
出会い頭事故	11件以上／4年	生活道路等で発生する可能性が高い
右折時事故	5件以上／4年	生活道路等で発生する可能性が高い



■選定の結果

- ・条件を満たすエリアは21エリアであり、その中で国管理の道路を含むエリアは4エリアあります。
- ・国管理の道路を含む4エリアについて詳細な事故状況を確認したところ、事故の多くが国道や県道の幹線道路で発生しており、生活道路と一体で対策を行えない状況であるため、第5期(エリア)の選定方法については再度検討する方針とします。

エリアによる選定の考え方

■新たな抽出の考え方

- ・第25回委員会時は、メッシュ内の事故件数や特性に着目した選定条件でメッシュを選定しましたが、結果として国道や県道の幹線道路に事故が集中しているメッシュが選定されました。
- ・今回は、幹線道路だけでなく生活道路でも事故が発生している箇所を選定するため、生活道路の事故に着目した条件を設定しました。
- ・幹線道路の渋滞を避け生活道路へ流入する車両を想定し、主要渋滞箇所に着目した条件を設定しました。

■エリア選定の基準(案) ※条件①～③の全てに該当する4次メッシュを選定

- ・生活道路と国の道路の両方で事故が発生しているメッシュ(条件①)
- ・生活道路における重大事故(死亡事故+重傷事故)件数が1件/4年以上のメッシュ(条件②)
- ・主要渋滞箇所を含むメッシュ(条件③)

条件①:生活道路と国の道路の両方で事故が発生しているメッシュ

※事故データは平成27年～平成30年のイタルダ事故データ

条件②:生活道路における

重大事故(死亡事故+重傷事故)件数が1件/4年以上のメッシュ

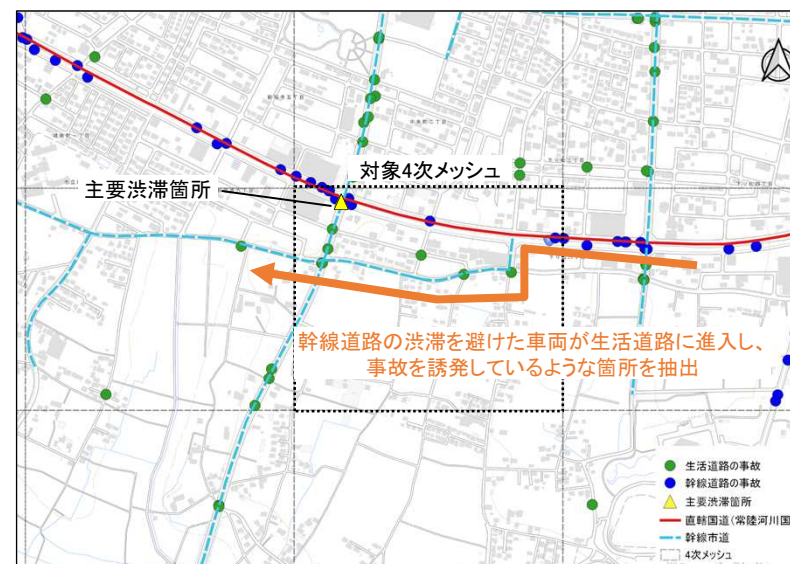
※事故データは平成27年～平成30年のイタルダ事故データ

条件③:主要渋滞箇所を含むメッシュ

主要渋滞箇所を避け、生活道路が抜け道として利用されることを想定

上記①～③で候補となるメッシュを絞り込んだ上で、
基礎自治体へのヒアリングにより対策エリアを決定

抽出イメージ



7. 令和2年度合同現地診断について

合同現地診断 実施要領

合同現地診断の目的

合同現地診断については、過年度に対策を実施した箇所の中で、対策前と比べて効果が発現していない箇所もしくは、第5期事故危険区間の対策検討箇所、主要渋滞箇所とのマッチング箇所の中から、現地を確認していただくことを予定しています。
時期は令和2年10月を予定しています。

箇所概要

- ・一般国道408号 春日1丁目西交差点
⇒第5期事故危険区間及び主要渋滞箇所として双方の視点から検討が必要な箇所
- ・一般国道6号 原の前交差点
⇒H26に対策を実施した箇所のうち、第25回委員会実施時に死傷事故率が300件/億台キロ以上となった箇所

合同現地診断スケジュール

- 13:30 常陸河川国道事務所 集合
13:45 常陸河川国道事務所 出発
- 14:55 一般国道6号 原の前交差点 到着
現地診断(15分)
15:10 一般国道6号 原の前交差点 出発
- 15:50 一般国道408号 春日1丁目西交差点 到着
現地診断(15分)
16:05 一般国道408号 春日1丁目西交差点 出発
- 17:15 常陸河川国道事務所 到着・総括
17:30 常陸河川国道事務所 解散

合同現地診断候補箇所



8. 今後のスケジュール

今後の安全性向上委員会のスケジュール

○本日の委員会

1. これまでの経緯
2. 第25回委員会における主な指摘事項と対応
3. これまでの事故ゼロプランの取り組み
4. 効果未発現箇所の要因分析と対策立案
5. 事故危険区間【第5期】(事故データ)の対策立案
6. 事故危険区間【第5期】(エリア)の検討
7. 令和2年度合同現地診断について
8. 今後のスケジュール

○次回 安全性向上委員会(2021年2月開催予定)

- ・ 令和2年度合同現地診断結果について
- ・ 新たな事故危険区間【第5期】(エリア)の選定結果
- ・ 生活道路の安全対策の進捗状況
- ・ その他